

第七十四回
帝國議會
貴族院

宗教團體法案特別委員會議事速記録第十六號

昭和十四年二月十七日(金曜日)午前十時
八分開會

○委員長(伯爵柳原義光君) ソレデハ是ヨ

リ寺院等ニ無償ニテ貸付シタル國有財産ノ
處分ニ關スル法律案ノ特別委員會ヲ開催致
シマス、此ノ前一應御説明ハセラレタノデ
アリマスルガ、更ニモウ一遍説明ヲ請ヒマ
セウカ、如何デゴザイマセウカ

○男爵千秋隆君 結構デスネ

○委員長(伯爵柳原義光君) 一應政府委員

ノ御説明ヲ請ヒマス

○政府委員(江口順一君) 寺院等ニ無償ニ

テ貸付シタル國有財産ノ處分ニ關スル法律
案ニ付キマシテハ、先頃當委員會ニ於キマ
シテ政務次官ヨリ大體ノ説明ヲ致シマシタ
デアリマスガ、隨分前ノコトデアリマシタ
致シマスカラ、私カラ更ニ御説明ヲ申シ上
グタイト存ジマス、今回宗教團體法案ノ提出
際シマシテ、政府ハ是ト共ニ寺院、佛堂ノ國
有境内地讓與ノ問題ヲ解決スルヲ適當ト認
メマシテ、寺院等ニ無償ニテ貸與シタル國
有財産ノ處分ニ關スル法律案ヲ提出シタ次
第デアリマス、御承知ノ通り、寺院、佛堂
ノ國有境内地讓與ノ問題ハ多年ノ懸案デア

リマシテ、此ノ寺院、佛堂ノ國有境内地ノ
沿革ヲ簡單ニ申上ゲマス、明治御一新ニ
當リマシテ、此ノ寺院、佛堂ノ境内地ハ公
領デアルト云フ觀念ノ下ニ土地ヲ命ゼラレ
タノデアリマス、併シナガラ此ノ土地ヲ命
ジマシタノハ、寺院、佛堂ノ所謂領地デ
アリマシタガ、其ノ時境内地ハ除外シテ、
境内地以外ノ寺領ヲ土地ヲ命ゼラレタノデ
アリマス、併シナガラ此ノ境内地ト境外地
トノ區別ガ判然致シマセヌデシタカラ、其
ノ後又太政官ノ達トカ、或ハ布告ニ依リマ
シテ境内地ト境外地ト區別ヲ明カニスルト
云フヤウナコトニナリマシタ、又明治六年
カラ八年ニ互リマス地租改正ニ當リマシテ、
ハッキリト境内地ト境外地ト區別シテ、境
外地ハ土地ヲサセ、境内地ハ其ノ儘占有ヲ
許スト云フコトニナッテ居ッタデアリマス、
境内地ニ付キマシテハ、其ノ後明治三十二
年ニ土地森林下戻法ト云フ法律ガ出マシテ、
明治六年ノ地租改正ニ當ッテ、實際民有地デ
アッタ、御寺デ所有シテ居ルト云フ事實ガ
アッタニ拘ラズ、官有地ニ編入セラレテ居ル
モノガアリハシナイカ、サウ云フモノガ
アッタナラバ此ノ際下戻シテヤルト云フ法

律ガ出來タノデアリマス、ソレニ基キマシ
テ、寺院ノ方デハ下戻ノ申請ヲナサッタ方モ
アルノデアリマス、其ノ結果オ寺ノ所有地
ニナッタノガアリマス、又其ノ下戻ノ申請ガ
却下サレマシタ爲ニ、行政訴訟ヲ起シタオ寺
モアリマシタ、行政訴訟ノ結果、初ハ寺院
側ノ敗訴ニナリマシタケレドモ、明治四十
三年デアリマシタカ、行政裁判所ノ判決ニ
依リマシテ寺院側ハ勝訴ニナリマシタ、寺
院ノ私有地ニナッタト云フ例モアリマス、行
政裁判所ノ判決デ寺院ガ勝訴ニナリマシテ
カラ、此ノ寺院側カラ、アレハ元々境内地
ハ寺院ノ所有地デアッタノデアルカラ、今國
有ニナッテ居ルケレドモ、寺院ノ方ニ還付シ
テ貰ヒタイト云フ請願トカ或ハ法律案ト云
フヤウナモノガ度々出タノデアリマス、ソ
レニ對シマシテ、政府ニ於キマシテハ、寺
院財産ノ管理方法ガ今ノ所完備シテ居ナイ
ト認メラレルガ、若シ財産管理ノ方法ガ完
備シタナラバ、適當ナ方法ヲ執リタイト云
フコトヲ發表シテ參ッタノデアリマス、其ノ
後大正十一年ニ國有財産法ガ制定サレマシ
テ、今問題ニナッテ居リマスヤウナ寺院國
有境内地ト云フモノニ付テノ規定ヲシタノ

デアリマスガ、ソレハ御承知ノ通り、從來
カラ寺院、佛堂デ使用シテ居ル所ノ國有雜
種財産ハ、其ノ寺院等ガ其ノ用ニ供スル間
無償ニ貸付シタモノト看做ス、斯ウ云フ風
ニ規定シテ居ルノデアリマス、ソレデ國有
地デハアリマスケレドモ、寺院、佛堂等ガ
其ノ用ニ供シテ居リマスル限りハ無償デ貸
シタルモノト看做スト云フコトニナッテ居
リマスノデ、今回提案セラレマシタ法律案
ガ寺院等ニ無償ニテ貸付シタル國有財産ノ
處分ニ關スル法律、斯ウナッテ居リマス
ガ、此ノ國有財産法ノ規定ニ依リ貸付ケ
テアル財産ヲ指スノデアリマス、ソレデ今
回御審議ヲ願ヒマシタ此ノ宗教團體法
案ガ愈々法律トシテ成立致シマシタ曉ニ
於キマシテハ、寺院、佛堂ノ財産管理
ノ方法モ完備スルコトニナリマスカラ、
宗教團體ヲ保護致シマシテ、其ノ教化作用
ヲ十分ニ遂ゲシムル爲ニ、古來寺院、佛堂
ト特殊ノ沿革的關係ヲ有シマスル國有境内
地ヲ適當ナル條件ノ下ニ讓與スルコトト致
シタノデアリマス、ソレデ此ノ法律案ノ骨
子トスル所ヲ申上ゲマス、寺院、佛堂ノ
境内地トシテ必要デアルト認メラル、部分

ハ之ヲ讓與スル、然ラザル部分ハ讓與シナイデ、賣拂フ、而モ賣拂フニ當リマシテハ、價格ハ時價ノ半價ト致シマシテ、且相當年數ノ年賦延納ヲ認メルト云フコトニ致シタ點デアリマス、尙詳シク本法律案ノ概要ヲ申上げマス、第一ハ讓與ニ關スル事項デアリマス、本法施行ノ際、現ニ寺院、佛堂等ニ無償ニテ貸付シテアリマスル國有財産ハ、一定ノ期間内ニ申請ガアリマシタナラバ、境内地トシテ必要ナリト認メラルルモノハ之ヲ當該寺院等ニ讓與スルノデアリマス、サウシテ此ノ讓與ノ決定ヲ慎重且公正ナラシムル爲ニ、寺院境内地處分審査會ヲ設ケマシテ、之ニ諮問スルコトト致スノデアリマス、更ニ又此ノ讓與處分ニ對シ不服アル者ハ訴願ヲ爲シ得ルコトト致シマシテ、訴願ノ裁決ニ當リマシテハ、重ネテ寺院境内地處分審査會ニ諮問スルコトト致スノデアリマス、次ハ賣拂ニ關スル事項デアリマシテ、讓與セザル部分ニ付キマシテハ、國有財産トシテ存置スルコトヲ必要トスル部分ヲ除キマシテ、一定ノ期間内ニ賣拂ノ申請ガアリマシタナラバ、時價ノ半額ヲ以テ當該寺院等ニ賣拂フ爲シ、又賣拂代金ニ付テハ、前ニ申シマシタ通り、年賦延納ヲ認メルコトト致スノデアリマス、尙讓與ヲ

ナサザルコトニ決定致シマシタモノニ付キマシテハ、國有財産法ノ第二十四條ノ貸付關係ヲ消滅シテ、無償ニテ貸付シタルコトト看做スアノ貸付ノ關係ヲ消滅致スコトト致シマス、ト申シマスノハ、讓與ヲ爲サザルコトニ決定シタルモノハ、寺院等ノ其ノ用ニ供シテ居ナイト云フ風ニ解釋出來ルカラデアリマス、併シナガラ賣拂申請ヲ致シマシタナラバ、其ノ決定ニ至ル迄無償貸付ノ繼續ヲ認メルコトト致スノデアリマス、以上大體ノ御説明ヲ申上げタ次第デアリマスガ、此ノ法律案ハ前ニモ政務次官カラ御説明ガアリマシタ通り、昭和二年或ハ昭和四年或ハ宗教法ノ一條項トシテ、或ハ寺院境内地處分ニ關スル法律案トシテ貴族院ニ提案ニナリマシテ、審議未了ニナッタヤウナ關係デアリマスガ、其ノ時ノ案ノ骨子ニ於テ一ツモ變ツタモノデアリマセヌ、ソレカラ此ノ案ニ付キマシテハ、大體寺院側ノ意嚮ヲ尋ネテ參リマス、大體ニ於テ異議ガナイヤウニ承知シテ居リマス、尙御質問ニ依リマシテ御答ヘシタイト思ヒマス

○男爵千秋季隆君 私ハ他ノ委員會ガゴザイマスノデ、其ノ方ヘ參リタイト存ジマスカラ、質疑ヲ御許シ願ヒタイト思ヒマス、私ハ他ニ機會ガゴザイマスレバ、又立入ッテ反覆伺ヒタイトハ存ジマスケレドモ、只今ノ所ハ材料及概括ノ質疑ヲ試ミンガ爲ニ致シタイト思フノデアリマスルカラ、其ノ點御諒承ヲ願ッテ置キマス、只今此處ニ材料トシテ御廻シニナリマシタノハ、此ノ議會ニ提出サレマシタ本案ト昭和四年提出サレマシタ法案ト對照サレタ詳シイモノガアルノデアリマス、併シ昭和二年ニモ提出セラレタル宗教法案ニ附隨シテ規定サレタル案モアルノデアリマス、相當年所ヲ經マシタノデ、的確ニ或ハ精細ニ調べテハ居リマセヌデアリマスルカラ、今此ノ點ニ付キマシテ此ノ三案ヲ通ジテ骨子トナルベキ所、即チ最モ大キナル點ニ付テ、言ヒ換ヘマスレバ、顯著ナル點ヲ簡單ニ心得ノ爲ニ御伺ヒシ、且其ノ變ツタル理由ニ付テ御示下サレバ、幸ト存ジマス、ソレカラ過日政務次官ノ説明サレマシタ中ニ、境内地トシテ必要ノ部分ヲ處分スルコト云フ御話ガアリマシタガ、境内地トシテ必要ナル部分トハ如何ナルモノデアリマスガ、ソレヲ若シ例示的ニ二御示下サレバ、參考ニナルト思ヒマス、ソレカラ讓與セザル部分ト云フコトモ御話ノ中ニアリマシタガ、讓與シナイ部分ト云フモノハ是モ如何ナルモノデアルカト云フコトヲ、御例示下サレバ、幸ト

存ジマス、ソレカラ尙國有地トシテ、存置セナケレバナラナイト云フモノノ外云々ト云フコトガアリマス、即チ國有地トシテ存置シナケレバナラヌト云フ點ハドウ云フ點デアリマスガ、ソレヲ伺ヒタイ、ソレカラ此ノ案ニハ勿論包含シテ居ラスト存ジマシテ、間接ノ關係ニナッテ居ルト思ヒマスガ、只今國有地カラ公園トナッテ、寺院ガ其ノ上ニ無償デ存在シテ居ルモノガアルノデアリマス、私ノ知ッテ居リマスモノデハ寛永寺ト増上寺ト淺草寺、東大寺、興福寺ト云フ五ツノ寺デアリマスガ、是ガ此ノ度此ノ法案ガ成立致シマシテモ、色々ノ點カラ處分セラレマシテ、寺有トナルト云フコトガ出來ナイト云フ風ニ承ッテ居リマス、併シ現實トシテ、存在ハ同じ程度ニナッテ居ッテ、相當皆由緒ノアル寺々デアルノニ、庫裡、本堂ガアル所ガ何時迄モ寺有デナクテ、借物ノ上ニ居ルト云フコトハ、甚ダ此ノ宗教ノ上カラ言ッテモ考慮スベキコトト思フノデアリマスガ、此ノ點ニ付テハ複雑ナ事情ガアルト思ヒマスカラ、他日又下ナタカ詳シク御尋ガアルカト思ヒマスガ、私ハサウ云フコトニナル經過ト現狀ニ付テ、若シ相當詳シク御調べ下ッテ居ルナラバ、ソレヲ御示シ願ヒタイト思ヒマス、此ノ只今

申上ゲマシタ五ツノ寺ハソレハ、異ツタル經路ヲ取ツテ、異ツタル狀態ニ居ルシ、又其ノ希望スル所モ異ツタル點ガアルト考ヘマスカラ、若シ御示シ下サルコトガ出來レバ、御示ヲ願ヒタイシ、今日御都合ガ惡ウゴザイマシタラ、他日御調べ下サツテ御示ヲ願ヒタイト存ジマス、ソレカラ此ノ法案ノ施行期日ヲ勅令ヲ以テ定メルト云フコトヲ書イテアリマスガ、是ハドノ位ノ御豫定デアリマスカ、ソレカラ次ニ是ハ重大ナル事柄デアリマシテ、精神的ノ立法デアリマスルケレドモ、事柄ハ物質ニ互ルコトデアツテ、此ノ事柄ニ付テハ餘程古イ時分カラ只今御話ノ如キ請願ナリ或ハ其ノ他ノ運動等ニ依ッテ、我々トシテハ宗教上誠ニ面白クナイト考ヘテ居ツタノデアリマス、ソレハドウ云フコトカト申セバ、僧侶ノ人達ガ寺ヲ護ル爲ニ其ノ志ハ嘉スベキモノガアルト思ヒマスルケレドモ、大イニ普通ノ政治運動トナリ、或ハ何カノ俗的ノ利益ヲ圖ルヤウナ運動ヲ致シテ、戸々ヲ訪問シタリシテ、誠ニ僧侶ガ寺院ヲ護リ、佛ニ仕ヘルト云フコトヲ或ハ忘レタル如キコトデアリマシテ、大變此ノ宗教ノ權威ヲ阻害シタヤウナ嫌ガアツタノデアリマス、此ノ度愈、此ノ宿年ノ法律ガ行ハレルト云フコトニナリマスルト、非

常ニ喜ビト同時ニ、又ヤカマシイ色々ノ瑣末ナ運動モ起ルト思ヒマスカラ、此ノ審査會ノ構成ト云フモノハ、俗ニ謂フ權威アルト申シマスルケレドモ、其ノ中デモ十分ニ政府ノ方デ御注意ナサレナケレバ、功ヲ一簣ニ虧クノミナラズ、或ハ虞ル宗教ノ上ニ忌ハシキ害毒ヲ流ス爲ニ、折角宗教ヲ保護シヨウト思フノニ、情ガ仇ニナルト云フコトガナキニシモ非ズト考ヘマスカラ、此ノ構成ノ事柄ニ付テ相成ルベクハ大臣ヨリ伺ヒタイト思フノデアリマスガ、今日御出席ガアリマセスガ、ドウ云フ風ニ御成立ニナルカ、殊ニ人選等モ餘程嚴密ナ方法デ以テ、御集メニナラナケレバナラスト思ヒマスガ、其ノ以上數點ニ付テ今日伺ヘラレマスルダケ伺ヒタイト存ジマス

○子爵大河内輝耕君 議事進行デ御願ヒシタイノデスガ、只今千秋男爵カラ御質問ガゴザイマシタガ、殆ド此ノ法案ノ全部ニ互ッテ聽カムト欲スル全部ノコトヲ含シデ居ル、之ヲ今一時ニ御答ニナツデシマフト、之ニ關聯スル質問ハ出來ナイコトニナリマスカラ、政府委員ハ其ノ一問ニ付テ御答ヘ下サツテ、ソコデ切ツテ、ソレニ關スル質問ヲ盡シテ、其ノ上デ又其ノ次ノコトニ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス、斯ウ云フヤウナ順序ニ願

ヒタイト思ヒマス

○子爵岡部長景君 此ノ問題ハ將來ノ寺院

竝ニ宗教團體法案ナドニ重要ナ關係ガアルト思ヒマスカラ、文部省ノ宗教當局ノ方ガ此處ニ來テ戴イタ方ガ宜イカト思ヒマス

○委員長(伯爵柳原義光君) 此處ニ二人見エテ居リマス

○子爵岡部長景君 併シ大藏省デハアリマセスカ

○委員長(伯爵柳原義光君) 是ハ大藏省ノ主管ガ多イノデスガ……宗教局ノ方モ二人見エテ居リマス

○男爵千秋隆君 只今大河内子爵カラ御話ノアリマシタノハ御尤ト存ジマスカラ、私ノハ前ニ御斷リ申上ゲタ通り、極ク簡單ニ材料的ニ伺ヒタイト云フノデ、其ノ中ニ立入ツテ詳シク伺ハウト云フ譯デハゴザイマセスカラ、若シ簡單ニ御答ガ出來レバ、簡單ニ御答ガ出來ルモノダケデモ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、如何デゴザイマスカ

○委員長(伯爵柳原義光君) 簡單ニ全部ニ互ッテ御答辯ヲ求メマス

○政府委員(江口順一君) 只今千秋男爵ノ御尋ニ對シマシテ極ク簡單ニ御答ヲ申上ゲタイト思ヒマス、今大河内子爵ノ仰シヤラレマシタ通りニ、非常ニ御尋ノ要點ガ多岐

ニ互ッテ居リマスノデ、詳シク申上ゲマスト、時間モ掛リマスコトデアリマスカラ、極ク簡單ニ御答ヲ申上ゲタイト存ジマス、今御尋ノ第一點ハ今度提出シタ法律案ト昭和二年ナリ昭和四年ニ提出シタル法律案トノ間ニドウ云フ差異ガアルカト云フ御尋デアリマシタ、是ハ昭和二年ノモ昭和四年ノモ今度ノモ骨子ニ於テハ殆ド變ル所ハナイノデアリマス、大體ニ於キマシテ字句ノ修正ニ止ツテ居ルノデアリマス、法案ノ趣旨ニ於テハ殆ド違ツタ所ハアリマセヌ、唯其ノ違ツタ主ナル點ヲ申上ゲレバ、左ノ通りデアリマス、第四條ニ於キマシテ昭和四年ノ法律案或ハ二年ノ法律案モ同ジデアリマスガ、無擔保ニテ五年内ノ年賦延納ヲ認ムルコトヲ得ト云フ規定ガアリマシテ、今回ハ「命令ノ定ムル所ニ依リ五年内ノ年賦延納ヲ認ムルコトヲ得」トシタノデアリマス、サウシテ此ノ命令ニ於キマシテハ民法ノ不動産賣買ニ關スル先取特權ノ登記ヲ爲スコトヲ要スルコトヲ規定スル見込デアリマシテ、別ニ新タニ擔保ヲ取ルト云フ趣旨デハアリマセヌ、ソレカラ第五條ニ於キマシテ今回ノ案ニハ「第一條ニ規定スル國有財産ニシテ同條ノ規定ニ依ル讓與ヲ爲サザルコトニ決定シタルモノニハ國有財産法第二十四條ノ規定ヲ適

用セズ」ト云フ風ニ規定シテ居リマス、昭和四年ノ案ニハ斯ウ云フ規定ハアリマセヌ、併シナガラ昭和四年ノ場合ニ於キマシテモ譲與ヲ爲サザルコトニ決定シタルモノニハ、解釋上國有財産法第二十四條ノ規定ハ適用セナイモノト考ヘテ居ッタノデアリマシテ、其ノ結果貸付關係ハ消滅スルガ、形式的ニ貸付ケタルモノト看做ス、斯ウ云フ風ニ規定シテアリマシテ、唯是モ法文ノ體裁ガ變タダケデアリマシテ、趣意ニ於テハ變ル所ハアリマセヌ、昭和二年ノ案モ昭和四年ノ案モ大體同様デアッタト記憶シテ居リマス、次ニ此ノ法律デ以テ譲與スベキ國有財産ノ範圍ハドンナモノカト云フ御尋デアリマシタ、是ハ此ノ法律案ニモ書イテアリマス通り、勅令ヲ以テ定ムル方針デアリマシテ、其ノ勅令案ノ要項ハ只今御手許ニ配付致シマシタ通りデアリマス、ソレヲ申シマス、寺院ノ境内地トシテ必要デアルト認ムルモノハ之ヲ譲與スト云フノデアリマスガ、其ノ範圍ハ大體次ノ標準ニ依ッテ定メヨウトスルノデアリマス、一ツハ本堂、庫裡其ノ他寺院又ハ佛堂ニ必要ナル建造物ノ敷地ニ供スル土地、庭園トシテ必要ナル土地、參道トシテ必要ナル土地、宗教上ノ儀式ヲ執行スル爲必要ナル土地、寺院又ハ佛堂ノ風致ヲ維

持スル爲ニ必要ナル土地、歴史又ハ古記等ニ依リ寺院又ハ佛堂ト密接ナル緣故アルモノト認メラル、土地、寺院又ハ佛堂ノ災害ヲ防止スル爲必要缺クベカラザル土地、當該寺院等ニ於テ既ニ公益事業ノ爲使用スル土地、前各號ノ土地ニ於ケル立木竹其ノ他ノ定著物ト云フコトニナッテ居リマス、次ニソレデハ譲與セナイモノハドンナモノデアルカ、斯ウ云フ御尋デアリマシタガ、現在ノ今申上ゲマシタ譲與スベキ範圍ガ、此ノ無償ニテ貸付ケデアリマスル國有財産ノ殆ド大部分デアリマシテ、譲與セナイ部分ト云フモノハ極ク少數デアラウト思ヒマスガ、ソレハ其ノ著シイモノハ所謂目的外使用地デアリマス、寺院境内ノ用ニ供セナイモノデ、色々寺院ニ於キマシテ店舗トシテ貸シテアルモノトカ、或ハ甚シキモノニナリマス、料理屋トカ、或ハ「カフェ」ニ貸シテアルト云フヤウナモノ、サウ云フ寺院本來ノ目的以外ニ使ッテアルヤウナ所ハ譲與スル譯ニハ行カナイ、又サウ云フ目的外ノ使用デナイト致シマシテモ、寺院ノ敷地トシテハ餘リニ廣過ギルト云フヤウナモノハ矢張り譲與シナイト云フコトニナリマス、次ニ國有トシテ保存スル必要ガアルモノト云フモノハドンナモノデアアルカト云フ御尋

デアリマシタガ、是ハ法律ニモ書イテアリマス通り、國土保安或ハ公益上又森林經營上國有トシテ存置スル必要ノアルモノデアリマシテ、例ヘバ山崩或ハ風害、水害、潮害、斯ウ云フモノヲ防禦スル爲ニ必要ナル所ノ箇所、ソレカラ水源ノ涵養トカ、漁村、航行ノ目標トナルト云フヤウナ公益上必要ナモノ、ソレカラ境内地ト相俟ッテ經營ヲ爲スニアラザレバ森林經營ノ目的ヲ達スルコトガ出來ナイト云フヤウナ場合、サウ云ッタヤウナ場合ニハ國有トシテ保存スルト云フコトニナルデアリマスデ、次ニハ元寺院ノ境内地ガ今公園ニナッテ居ルノガアルガ、サウ云フモノハドウ云フコトニナルカト云フ御尋デアリマス、是ハ明治ノ初年ニ太政官布達ニ依リマシテ、萬人偕樂ノ土地、例ヘバ芝ノ増上寺トカ或ハ奈良東大寺トカ云フヤウナ境内地ハ公園地ニ編入セヨト云フ布達ガ出タノデアリマス、其ノ布達ニ基キマシテ各府縣ニ於キマシテ其ノ寺院境内地ヲ公園ニ編入ラ致シタノガアリマス、公園ニ編入致シマシタ結果、寺院境内地ヲ除却サレマシテ、公園ト云フコトニナッタモノガアリマス、サウ云フモノハ今度ノ法律ニ依ッテ恩典ニ浴スルコトガ出來ナイデヤナイカト云フ御尋デアリマシタガ、御尋ノ

通り、是ガ公園デアアル以上ハ譲與スルト云フ譯ニハ參リマセヌ、國有財産法ニ於キマシテ無償ニテ貸付ケタル財産ト云フ譯ニ行キマセヌ、譲與スルコトハ出來ナイモノト思ヒマス、併シナガラ公園ヲ除却致シマシテ、普通ノ雜種財産ニナリマシタナラバ、國有財産法ノ第二十四條ノ第二項ニ依リマシテ、其ノ寺院ニ無償貸付ヲ致シマス、無償貸付致シマスルト、此ノ法律ニ依ッテ又譲與スルコトガ出來ラウト思ヒマス、唯、今御述ニナリマシタ奈良ノ東大寺ノ件デアリマスガ、彼處ハ御承知ノ通り奈良公園ニナッテ居リマスガ、奈良縣ニ於キマシテアノ元東大寺ノ境内地デアリマシタ部分ヲ除却致シマシテ、普通ノ雜種財産ト致シマシタナラバ、國有財産ニ於テ貸付ヲ致シマシタ居リマス、マダハッキリシタコトハ分リマセヌガ、厚生省ナリ奈良縣廳ナリノ意向ヲ聽イテ見マシタガ、斯ウ云フ法律ガ出ルナラバ、矢張り公園ヲ除却シタ方が宜イデヤナイカト云フ考ヲ持ッテ居ルヤウデアリマス、次ニ此ノ寺院境内地ノ譲與ト云フ問題ハ、事財産ニ關スルコトデアッテ、此ノ譲與ノ如何ハ譲與ヲ公平ニスルカ或ハ慎重ニスルト云フコトハ非常ニ必要ナコトデア

ル、從ッテ審査會ノ委員ノ構成ト云フモノニ

ハ非常ニ注意ヲシナケレバイカスト云フヤ
ウナ御話デアリマシタガ、誠ニ御尤ノ御尋
デアリマシテ、私達ノ方デモ此ノ譲與處分
ヲ慎重且公正ニスルコトガ非常ニ必要ト思
ヒマスノデ、特ニ此ノ審査會ヲ設ケ、審査
會ノ構成ト云フモノニ付キマシテハ十分注
意ヲ致シマシテ、遺憾ナキヲ期スル積リデ
アリマスガ、是モ御手許ニ差上ゲマシタ命
令案ノ要綱ト云フ所ニ書イテアルノデアリ
マスガ、此ノ委員ハドウ云フ人デ構成スル
カト云フコトヲ書イテ居ルヤウナ次第デア
リマス、以上簡單デアリマスガ……

○男爵千秋隆君 只今大體ノ輪廓ヲ御説
明戴キマシテ、大イニ參考トナツテ、有難
ク存ジマス、此ノ諸點ニ付キマシテハ又色々
皆サンカラ御質疑ガアルト存ジマスカ
ラ、私ハ差控ヘマス、此ノ御尋ネ致シマシ
タ中ノ公園ニナツテ居ル部分ノ此ノ五箇寺
ノ各々ノ經過ト、今日ノ現狀ニ付キマシテ
ハ此處デ御答ヘ下サルト、時間ガ長クナル
ト思ヒマスカラ、何方御調べ物ガアリマシ
タラ、後刻書類カ何カデ御廻シ戴キタイト
思ヒマス、ソレダケ御願ヒ致シテ置キマス
○政府委員(江口順一君) 只今ノ千秋男爵
ノ申付ケハ承知致シマシタ、後刻書面デ御
答ヘスルコトニ致シタイト思ヒマス

○田所美治君 第一條ノ二項ノ命令、勅令、
三項ノ審査會ノ組織等ノ命令、今頂戴シマ
シタ案ヲ能ク拜見シテ、又御尋スルコトニ
致シマスガ、先程御話ノ中ニ從來ノ案ト今
度ノ案ト變ツタ二三ノ點ヲ承リマシタガ、
例ヘテ言フテ見ルト、年賦延納ノ場合ニ於
テ、國債ノ擔保ヲ供シタルト云フコトガ前
ニハナカツタ、無擔保デ十年ノ延納ヲ認めテ
居ッタト云フ譯デアッタラウト思ヒマスガ、
ソレハ實質ニ於テ變リガナイト云フチヨッ
ト御言葉ガアツタヤウデアリマスガ、ソコノ
處ハドウ云フ譯デアリマセウカ、國債ノ擔
保ヲセナケレバイカストナツテ居ル、前ニハ
無擔保デ行ッタト云フヤウナ御話ガアリマ
シテ、マダ成文モ比較シテ見マセスケレド
モ、其ノ點ト、モウ一ツ第五條デ譲與ヲ爲
サザルコトニ決定シタルモノニハ、譲與ヲ
爲サヌモノニ付テハ國有財産法二十四條ノ
規定ヲ適用セズ、斯ウアルト云フト、ソレ
ハドウナルノデアリマスガ、即チ官有地ニ
保留スルト、斯ウ云フ譯ニナルノデ、從來
無償デ貸付シテ居タモノガ貸付セヌコト
ニナル、但シ但書ガナカク分リニクイヤ
ウニ思ヒマスガ、第三條ノ規定ニ依リ賣拂
ノ申請ヲ爲シタル國有財産ニ付テハ、賣拂
契約成立ノ日又ハ賣拂ヲ爲サザルコトノ決

定通知ヲ爲シタル日迄命令ノ定ムル所ニ依
リ無償ニテ之ヲ貸付シタルモノト看做ス、
斯ウ云フ又但書ガ副ツテ居リマスガ、是ハ實
際上下ウ云フヤウニナルノデアリマスガ、
讓與ハ受ケナイデモ矢張り是ハ永久ニ無償
貸付デ官有地ニナツテ行ク、斯ウ云フ譯デア
リマセウカ、サウスレバ、二十四條ノ規定
ハ適用セズデハナク、適用スルノデ、從來
ノ通りト云フヤウナ譯ニモナルヤウデアリ
マスガ、其ノ五條ノチョット意味ヲ伺ツテ置
キマス、ソレト私ハサッキ御話ニナリマシタ
沿革ヲ、色々太政官ノ布告以來明治何年ヤ
ラニ地租改正ガアツタリ、三十二年ニ下戻ノ
申請ガアレバヤツテアルト云フヤウナコト
ニモナツタリ、ソレカラマア現行ノ國有財産
法ニナツテ來テ居リマスガ、國有財産ノ規定
ハ此處デ拜見シテ居リマスガ、大正十年、
翼クハ是ハ所謂時代ヲ劃スル一ツノ積年ノ
宿題解決デアリマスカラ、此ノ際簡單ナモ
ノデアリマセウカラ、其ノ當時ノ出マシタ、
行政處分ヤラシタ、政府ガヤツタ基礎ノ布
告其ノ他ノ關係法規ヲ頂戴ガ出來レバ寫シ
ガ頂戴致シタウゴザイマス、ソレダケマア
チョット伺ツテ置キマス

○政府委員(江口順一君) 只今ノ御尋ニ御
答ヘ致シマスガ、今御尋ノ第一點ハ此ノ前
ノ法律案ト今度ノ法律案トノ差異ノ説明ノ
時ニ致シマシタ説明ガ足りナカツタ爲ノ御
尋デアルト思ヒマスガ、此ノ前ノ案デモ國
債ヲ以テ擔保ニ供シタ場合ト云フノガアリ
マス、唯國債ヲ以テ擔保ニ供シマスルト云
フト十年内ノ年賦延納ニナツテ居リマス、無
擔保ノ場合ニハ五年内ト云フコトニナツテ
居リマス、此ノ前ノモノハ……今度ノ案ハ
矢張り國債ヲ以テ擔保ニ供シマスレバ十年
無擔保ト云フコトヲ止メマシテ、「命令ノ定
ムル所ニ依リ五年内ノ年賦」ト、斯ウ云フ
コトニ致シタノデアリマス、此ノ前モ國債
ヲ以テ擔保ニ供スルト云フコトハアツタ次
第デアリマス

○田所美治君 何處ガ違ヒマスガ、サウス
ルト簡單デアリマスガ「命令ノ定ムル所ニ
依リ」ト云フ言葉ガ、ソレダケカネ
○政府委員(江口順一君) 其ノ通りデアリ
マス、唯「命令ノ定ムル所ニ依リ」ト云フノ
ガ變ツテ居ルダケデアリマス
○田所美治君 其ノ命令ノ案モゴザイマセ
ウカネ、御説ノ通りダラウト思ヒマスケレ
ドモ、若シアリマシタラ、ソレモ頂戴致シ
マス
○政府委員(江口順一君) 只今配ツテ居リ
マス、次ニ五條ノ説明デアリマスガ、是ハ

寺院ノ方カラ譲與ノ申請ヲ致シマシテ、是ハ寺院境内地トシテ必要デナイ、從ツテ譲與スルコトガ出來ナイト云フ決定ヲシタモノデアリマス、譲與スルコトノ出來ナイト云フコトニ決定シタモノハ、寺院ノ用ニ供スルモノト見ル譯ニ行カナイ、ソレデ國有財産法ノ二十四條ノ規定ヲ適用セナイト云フ趣旨デアリマス、例ヘテ申シマスルト、寺院ニ於キマシテ店舗トカ或ハ住宅トカニ貸付シテ居ルヤウナ敷地デアリマスガ、サウ云フ敷地ハモウ譲與セナイト云フコトニ決定致シマスルト、ハッキリ其ノ用ニ供シテ居ナイト云フコトガ認定サレマ

スルカラ、國有財産法ニ二條ノ規定ヲ適用シナイト云フ次第デアリマス、併シナガラ其ノ適用ヲシナイト云フコトニナリマスルト、純然タル雜種財産ニナリマシテ、寺院ノ方デソレヲ使用シテ居リマス、建物ノ敷地等ニ使用シテ居リマスルト、國家ノ方デ辨償金ヲ取ルト云フヤウナ問題モ起ルノデアリマシテ、ソレデハ寺院側ニ對シテ聊カ氣ノ毒デアリマスカラ、サウ云フ土地ニ付キマシテハ寺院側ノ方デ賣拂ノ申請ヲシタナラバ、賣拂ノ契約ノ成立ノ日迄或ハ賣拂ヲ爲サザル所ノ決定通知ヲ爲シタル日迄、從前通り無償貸シタモノト看做ス、斯ウ云フ

風ナ規定ヲシタノデアリマシテ、是ハ固ヨリ寺院側ノ便宜或ハ利益ヲ考慮シタ結果デアリマス、ソレカラ此ノ寺院境内ノ沿革ヲ申上ゲマスル時ニ色々舉ゲマシタ太政官達トカ、太政官布告トカ、サウ云ツタ古い寺院境内ノ處分ニ關スル法規ヲ一揃ヘ揃ヘルヤウニト云フ御申付デアリマスガ、ソレハ後刻揃ヘマシテ差上ゲルコトニ致シマス

○田所美治君

茫漠タル御尋デアリマスガ、

一ツ伺ツテ置キマスガ、本案施行後ニ憂慮スル色々ノ場合ガアリマセウガ、折角此ノ無償譲與ト云フコトニナツテ、或區劃ヲ限ラレテ貰フ、或區劃ハ又ヤラス、其ノ決定ニ付テハ訴願モ許ス、斯ウナツテ居リマスカラ、是ハヤルノハ宜イガ、又訴願續出デ、今度ハマルデ隨ヲ得テ望ムト云フヤウナ譯デ、モット吳レ、モット吳レト云フヤウナコトガアツテハ、又煩ニ堪ヘヌコトドラウト思フノデアリマスガ、此ノ命令案デ一號カラ九號迄列記サレテ居リマスガ、私ハ拜見シテ見ルト、是ハモウ大概網羅シ盡シテアルヤウニ思ヒマスガ、現ニ今又御説明ニナツタ住宅地ニ貸シテ居ルヤウナモノガアル、サウ云フヤツハマアチヨット之ニ入ッテ來ヌ、
「カフエー」、料理屋ハ固ヨリノコトデアリマスガ、マア私共モ實ハ自分ノ關係ニ於キ

マシテモ寺ノ關係ナドモ持ツテ居ッテ知ッテ居リマスガ、鎌倉邊リノ禪寺ナドハ實ハ住宅地ニ貸シテ、ソレデ住職ガ飯ヲ食ッテ行キヨル、他ニ何等ノ收入モナイ、斯ウ云フヤウナモノガ多々アルドラウト思フ、
「カフエー」、住宅、料理屋デナクシテ、寺院ノ所謂境内地ニ沿ヒマシテ、殆ド境内カ境外カ分ラヌ、公用地トモ、コデツケレバ、ナルノデアリマセウガ、段々公用ノ土地ハ狹クシテモ、收入ハ舉ゲテ居ル、ソレデ維持ヲ圖ツテ居ル、禪寺デスカラ、一向他ニ收入ハナイ、斯ウ云フヤウナモノガアル、サウ云フモノハドウナルカト云フ御尋デモアリマセヌケレドモ、今ノ御説明ノ中ニソナモノハ此ノ二十四條ヲ適用セズデ、賣渡ストカ、或ハ賣渡サヌトカ、斯ウ決定スル迄ハ無償貸付スルモノト看做ス、斯ウ云フコトニ但書デ運用ヲオツケニナツタノデアリマスガ、サウスルト、若シ寺ヲ買フ資力モナシ、ソレカラ公用以外ダカラ、此ノ第九號迄ハ入ッテ來ヌ、九ツノ中ノ「カテゴリ」ニ入ッテ來ヌ、斯ウ云フモノハ官有地ニナツテシマフカラ、今借リテ居リマスヤウナモノハ皆追出サレル、斯ウ云フヤウナ譯ニナルノデアリマス、ソレ等ニ波及シテ間接ニハ大分影響ヲ蒙ルヤウナ場合モアリマセ

ウガ、ソコラノコトガ都合好ク是ハ行クモノデアリマセウカ、チヨット今ノ御説明ノ中ニ住宅地ニ貸シテ居ル、住宅地ニ貸シテ居ルト云フノハ矢張り怪シカラヌモノデアアル、公用ノ以外ノモノデアアル、斯ウモ言ヘマセウガ、宗教法ノナカッタ今日迄ハ實ハ湘南地方邊リノ寺院ノ多クハソレデヤット維持シテ居ツタ、斯ウ云フヤウナ狀況モアリハシナイカ、コンナニ思フノデスガ、ソレ等ノ點ニ付テハドウ心得テ宜イノデアリマセウカ、寺ダケガ是ハ影響ヲ蒙ルノデナクシテ、數百千ノソレ等ヲ現ニ借地シテ居ル數多ノ者ガ忽チノ中ニ追出サレル、是ガナカッタ何モナイノデアリマスケレドモ、今度はガ出テ、一面デハ宿題ハ解決セラレマスガ、一面デハ又コンナ問題モ起ッテ來ルノデアリマスガ、コンナコトハナイモノデアリマセウカ、漠然タル御尋デスガ、チヨット伺ヒマス、モウ一ツ言葉ヲ換ヘテ言ヘバ、此ノ命令案ノ如キ列記デ、包括的ニモウ是デ十二分デアルト言フト、ヲカシウゴザイマスガ、十分デアアル、今度一切解決サレル、是ハ一億八千萬圓モヤッテシマフト云フヤウナコトニナツテ居ルヤウデアリマスガ、一億八千萬圓ガ二億圓ニナラウガ、是ハ唯帳簿ノ上ノ價格デアリマスカラ、是ガ此ノ宿題

ノ解決ニナルナラバ、一舉ニ解決シテシマフ、大局カラ見マシテ、斯ウ行キタイヤウニ思フノデス、ソコ等ガ私能ク分リマセヌケレドモ、此ノ命令案ノ九號デ十分デアリマセウカ、十分デアル方ガ私ハ今日ノ解決法トシテハ宜イノデヤナイカ、矢張り今後ニ問題ヲ遺シテ、訴願ハ起スワ、ウルサイワ、時ニ依ルト、住宅迄追出サナケレバナラヌ、斯ウ云フヤウナコトガアッテハ、矢張り解決ニナラナイヤウニ思フノデスガ、實際上ノ御見込ハドウナッテ居リマスカ、コモ等モ一ツ總體的ニ今伺ッテ置キタイノデアリマス

○政府委員(江口順一君) 只今ノ御尋デア

リマスガ、此ノ法律實施行ノ結果、讓與處分ヲシテ訴願ヲ許スト云フコトニナッテ居ルガ、訴願續出デ收拾ニ困リハセヌガラウカト云フヤウナ御尋デアアッタと思ヒマスガ、此ノ讓與スベキ國有財産ノ範圍ハサッキモ申上デマシタ通り、又御手許ニ配付シテアリマスル命令案ノ要綱ニ據ッテ行キマシテ、而モ出來ルダケ寛大ニ處分スル方針デアリマス、又審査會ノ構成ニ付キマシテモ慎重ニ考慮致シマシテ、其ノ委員ハ貴衆兩院ノ議員ヲ始メトシ、學識經驗ノアル人、或ハ關係各廳ノ次官、局長ト云フヤウナモノヲ以テ組

織致シマシテ、非常ニ慎重ニ考慮ヲ致シ、今仰セラレマシタヤウナコトモ十分考慮致シマシテ、決定致シマスルカラ、恐ラク訴願ト云フヤウナモノハ餘リナイダラウト云フ風ニ見込ヲ立テテ居リマス、次ニ寺院等ニ於キマシテ、住宅トカ或ハ店舗トカ、或ハ料理屋ト云フヤウナモノニ貸シテアルヤウナ所ヲ讓與セナイト云フノモ尤デハアルケレドモ、若シ其ノ結果之ヲ買フコトガ出來ナイヤウナ資力ノモノガアッタナラバ、困リハシナイカ、サウ云フオ寺ハ此ノ貸付料ヲ以テヤット維持シテ居ルヤウナ程度ノモノモアルノデアルカラ、ソレヲ取上ゲテシマフト云フコトハドンナモノデアラウカト云フヤウナ御尋デアアラウカと思ヒマスガ、成程御尤ナ御尋デアアリマシテ、或ハサウ云ッタヤウナ事例モナイトハ限ラスト思ヒマス、併シナガラ之ヲ現行法ノ建前カラ申シマスルト、此ノ寺院ノ國有境内地ハ色々沿革ハアリマスルケレドモ、今ハ立派ナ國有地デアリマス、其ノ國有地ヲ其ノ用ニ供スルノデアアル、無償デ貸シタモノト看做スト云フコトニナッテ居リマス、今住宅ニ貸ストカ或ハ店舗ニ貸ストカ、料理屋ニ貸ストカ云フヤウナモノハ、其ノ用ニ供シテ居ナイノデアリマス、又寺院佛堂ノ境内地取締規則ト云フノ

ガアリマスガ、此ノ規則ハ多分田所サンガ御作リニナッタカモ知レスト思ヒマスガ、其ノ規則ニ依リマス、寺院、佛堂境内地ニサウ云フ住宅トカ或ハ店舗トカラ作ルト云フコトハイケナイ、作ッテハイケナイト云フ風ニナッテ居リマス、サウナッテ居リマシテ、寺院境内地ニサウ云フ店舗トカ住宅ヲ作ッテ貸シテ居ル、其ノ貸付契約ハ有效ナリヤ無効ナリヤト云フコトガ問題ニナッテ居リマシテ、是ハ裁判所ノ判例ニ於テ無効ト云フコトニナッテ居リマス、從ヒマシテ非常ニ惡イ借家人デアリマス、此ノ契約ハ無効ダカラ家賃ヲ拂ハヌト言フヤウナ者モアル次第デアリマシテ、寺院境内地取締規則ニモ反シ國有財産法ニモ違反シテ居ルト云フヤウナ解釋デアリマス、サウシテ又裁判所ノ判例ニ依リマスルト、民法上其ノ貸借ハ無効デアアル、斯ウ云フヤウニナッテ居ルヤウナ解釋デアリマスカラ、是ハ此ノ儘ニシテ置クト云フコトガ寧ロ非常ニ……殊ニ寺院等デ斯ウ云フヤウナ民法上無効ナル契約ヲシテ居ルト云フコトモドウカと思ヒマス、デ、此ノ際サウ云フモノハ合法化シタ方ガヨクハナイカと思ッテ居リマス、ソレデ今田所サンノ仰シヤッタヤウナ事例モナイデハアリマセヌガ、大體ニ於テハオ寺ノ方デサウ云

フ目的外ニ使用シテ居ル土地ハ買受ケル資力ガアルヤウデアリマス、而モ此ノ法律ガナイト假定致シマスルナラバ、時價デ賣拂フ、而モオ寺ニ賣レナイカモ知レナイカラ一般ニ公賣スルト云フコトニナルノデアリマスガ、此ノ法律ニ依リマシテ、時價ノ半額デオ寺ニ特賣スル、而モ五年ナリ十年ノ年賦金ヲ許スト云フコトニナリマスカラ、檀徒、信徒ナドノ力ヲ借りマスレバ此ノ位ノコトハ出來ルノデハナイカ、又出カスベキモノデハナイカト云フコトニ考ヘテ居リマシテ、今田所サンノ御憂慮ニナリマシタヤウナ點ハ全然ナイトハ申上ゲラレマセヌガ、併シナガラ殆ドナイデアラウト云フヤウニ認メテ居リマス

○田所美治君 若シサウ云フ部分ノ、今私ガ憂慮シテ居ルト云フ程度モアリマセヌガ、今御示ノヤウニ半額デ寺ガ貰ヘル機會ヲ得ルノデアリマスカラ、何トカシテヤリマセウ、五年トカ十年トカノ期間ナラバ多分斯ウナッテ居リマシテモ、サウ何ハナイダラウト思ヒマスケレドモ、ドノ位ゴザイマセウカ、マアチョット近クノ湘南地方ノ例ヲ取リマシテモ、私ハ京都ニ在住シテ居タコトモゴザイマスガ、隨分京都ノ寺院等ハ、殆ド境内、境外等デ大學ノ教授ナドノ

居リマス所ハ、全部オ寺ノ所有ニナッテ居ル官有地デアリマセウ、オ寺ノ取ル不當收益ヲ得テ居ルデアラウト思フノデアリマセウ、ドウナッテ居ルカ詳シクハ存ジマセヌケレドモ、サウ云フモノノ面積ハドノ位アルカ、約ソノ御調デモ付イテ居リマセウカ、即チ一條ノ半額デ、サウ云フヤウナオ寺カラ言ヘバ不當使用、人民ノ方カラ言ヘバ公益ヲ多少ヤッテ居ル官有地ノ關係ニナリマシテ、ソナ所モ御調ガアレバイツデモ宜シウゴザイマス、今日デナクテモ宜シウゴザイマス頂戴シタイ、京都アタリハ困リハシナイカトチョット憂ヘマスカラ、ケレドモ京都アタリノ寺ハ買フ能力モ持ッテ居リマスカラ、今御話ノ通り半額デ買フ方ガ得デアリマセウ、ソレヲ知事ノ認可スル譯合デナイト云ッテ、若シ賣却デモスレバ寺ノ財産ガ減ルト云フ動機ニナルカモ知レマセヌガ、御調ガ出来マシタナラバチョット參考ニ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(江口順一君) 寺院境内地ノ目的外使用地ノ坪數ハドノ位ニナルノデアアルカト云フ御尋デアリマセウ、ソレニ付テハマダ十分調査シタモノガアリマセヌ、唯先年市制施行地ニアリマスル寺院境内地ニ付キマシテ大體ノ調ヲ致シマシタ、ソレニ依

リマスト調べマシク寺院ノ數ガ六百三十六デアリマシテ、其ノ境内地ノ坪數ガ九十七萬六千坪、其ノ中目的地外ノ使用地ガ六萬二千坪、目的外使用地ノ價格ハ時價ノ見積リデアリマシテ、二百二十萬圓バカリニナッテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 今數字ヲ何デシタケレドモ、斯ウ云フモノニ付テハ、一體分ルヤウニ表ニシテ御出シニナルノガ當リ前ダト思フ、一條ノガドノ位ダトカ、五條ニアルノハドノ位ダトカ、スツカリ書イテ御出シニナラナケレバ、何ヲ言ッテ居ルカ一向分ラナイ、書イテ御廻シニナル積リデスカ、御廻シニナラヌ積リデスカ、御廻シニナルナラバ早クヤッテ貰ハナイト、御伺ヒシテモ譯ガ分ラナイ、唯ソコデ數字ヲ讀マレテモ何ノコトダカ少シモ分ラヌ

○政府委員(江口順一君) 只今ノ大河内子爵ノ御質問ニ御答ヘ致シマスガ、寺院境内地ノ坪數價格ハ先達テ御手許ニ配付シタモノニアリマス、ソレカラ只今申上ゲマシタノハ極ク部分的ノ調査デアリマスカラ、マダ御手許ニ差上ゲル程正確ナ資料デアリマセヌカラ、差上ゲナイヤウナ次第デアリマス

○子爵大河内輝耕君 斯ナ本ミタイナ物

ハ何ニモナリマセヌ、ナゼモットチヤント……此ノ法律モ分ケラレテ居ル以上、是モ分ケテ出スベキ筈デアル、早速出シテ戴キマス

○政府委員(江口順一君) 國有財産法ノ規定ニ依リマス、寺院、佛堂ノ境内地ハ價格ノ調査ヲ要シナイ、又境内地ニ付テハ定著的ノ機能ヲ有シナイト云フコトニナッテ居リマシテ、從來調査シタモノガアリマセヌノデ、此ノ法律ノ規定ニ合ウヤウニソレヲ國有トシテ保存スベキモノガドノ位、目的外ニ使用シテ居ルモノガドノ位アルカト云フコトノ的確ナル調査ハ是カラ致シマスノデ、從來調査シタモノハ無いノデアリマス

○子爵大河内輝耕君 斯ウ云フ大キナ法案ヲ出シテ居ル、國民ノ利害休戚ニ大關係アルモノノ其ノ調査ガ無いト云フノハドウ云フ譯デアリマスカ、調査ヲ爲スツレカラ御出シニナルノガ當リ前、ソレハ成ル程價格等ノ一錢二厘違ハナイモノヲ御出シニナル必要ハナイ、大體一條ニ當ルモノハ斯ウダ、三條ニ當ルモノハ斯ウダト云フ位ノモノガナケレバ、我々審議ハ出来ナイイデアリマセヌカ、貴下ガ御調ニナル時、何ヲ標準ニシテ之ヲ御調ニナリマシタカ、御調ニナツタモノガ無い筈ハナイ、大體ノモノデ宜シイ御出シヲ願ヒマス、現ニ今仰シヤツタ數

字ノ附イタモノガ私ノ所ニ來テ居ナイ、貴下ノ持ッテ居ル物ソレヲ出シテ下サイト云フノデス

○政府委員(江口順一君) 只今申上ゲマシタ通り、マダ御手許ニ差上ゲル程正確ノ材料デヤアリマセヌノデスカラ、是カラ調査スベキデアリマスケレドモ、寺院ノ經費等ノ都合ニ依リマシテ全國ニ互ッテ調査スルト云フコトハ非常ニ困難デアリマス、極ク大難把ナ調査ヲシテ居ル譯デアリマス

○子爵大河内輝耕君 其ノ大難把ナモノデ宜シイ、今御答ニナツタ、御述ニナツタモノヲナゼ御出シニナラナイノデス、手許ニ出セナイヤウナ……今御述ニナツタモノハナゼ出セナイノデスカ、斯ウ云フ不深切ナ材料ノ出シ方ト云フモノハアリマセヌ、出スカ出サナイカ一ツ答ヘテ下サイ

○政府委員(江口順一君) 今私ガ讀上ゲマシタ數字ハ極ク不完全ナ表ト云フコトデアリマシテ……

○子爵大河内輝耕君 私ハサウ無理ナ事ヲ申ス譯デモナンデモナイ、サウ云フモノヲ獨斷ニ取ッテ、將來自分ガ此ノ色々ノモノ、權利關係ダトカ何トカ云フコトニ材料ニシヨウト云フ譯デモナンデモナイ、唯本案ヲ審議スル爲ニ未定稿デ結構デアリマスカラ、

大體ノ傾向サヘ分レバ宜イ、サウ云フ意味
デ出シテ下サイ、其ノ代リ成ルベク早く……

○田所美治君 大河内子爵ノ仰シヤッタノト
趣旨ハ私同ジ譯ナシマスガ、先程ノ
六百三十六寺院ニ付テ實地ニ調ヲシタ、
其ノ中九十七萬坪ガ今無償貸付ニナッテ居ル、
其ノ中デ境内、境外ト云フカ、或ハ今度ノ
命令案ノ無償讓與ニナル部分ト然ラザル部
分ト、斯ウマア了承致シマシテ、其ノタツタ
六萬坪シカナイ九十七萬坪ノ中、六萬坪ヲ
除ケテ九十一萬坪許リ今度無償讓與ニナル、
其ノ中六萬坪ダケハ官有地トシテ殘シテ置
ク、ソレハ料理屋トカ非常ニ不當使用ノモ
ノデアル、讓與スベキ資格ヲ有ッテ居ラス、
斯ウ云フヤウニ言ヒマスレバ、一割ニ足ラ
ヌ五分トカ七分トカニ當ル、是ハ全國デ大
雜把ノ大雜把無茶苦茶ニ大雜把デアリマス
ガ、一割ニモ當ラス位ノモノガ官有地トシ
テ保留サレテ居ルガ、サウ云フヤウナ解釋
デ宜イノデアリマスガ、ソシナ見様モアリ
マス、サウ云フコトガ資料ヲ頂戴シマスレ
バ分リマス、是ハ訴願ナンカモ起ッテ來ハシ
マスマイ、是ハ「ブラステック」ナ全部解決
ニシタイト云フ斯ウ云フ頭ニナルノデアリ
マスガ、チヨット我々ガ之ヲ見テ居ルト、此
ノ中ノ「密接ナル縁故アル」土地、又「風致ヲ維

持スル爲」ノ土地ナド隨分廣イヤウデアリマ
スケレドモ、惜又今私ガ御尋ネシタヤウナ
部分ガアル、借地ハドウスルカ住宅借地ハ
ドウスルカ、又此ノ九號ノ外ニモウ一ツ何
カ審査會ニ於テヤッテ宜イト決定シタ土地ト
云フヤウナモノモ附イテ居ルト思ヒマスガ、
是ハ限定ニナッテ居リマスカラ、其ノ邊ノ、
我々ノ審議ノ參考ニナルモノヲ總テ頂戴シ
タイト思ヒマス

○内田重成君 私ハ只今御尋ニナリマシタ
點ニ關聯スルコトモアルト思ヒマスガ、此
ノ寺院境内地ノ處分ニ付キマシテハ、是ハ
國ノ財政ノ上ニ、又寺院ソレ自身ノ上ニハ
勿論、ソレ以外ニ檀信徒ノ利害ニ大ナル關
係ヲ持ツノデ極メテ慎重ニ此ノ審査ガ行ハ
レナケレバナラスト思フ、就キマシテハ此
處ニ寺院境内地處分審査會ト云フモノガ組
織サレルノデアリマスガ、其ノ組織ヲ今命
令案ニ依ッテ見マスト、東京ニ一箇所御設ニ
ナル御豫定ノヤウデアリマスガ、是ハ全國
ニ互ッテノ非常ニ廣範圍ニ互ルノデ、唯其ノ
關係モ東京アタリデ單ニ地方廳ノ報告等ヲ
徴セラレテ、僅カナ部類ノ所ダケデ御調ニ
ナルコトダケデハ情ヲ得ヌモノガアルデハ
ナイカト思フ、其ノ爲ニハ地方ノ各關係者
ガ續々東京ノ審査會ニ押掛けテ陳情スルト

云フヤウナコトモ生ジ得ルノデ、是ハ第一
次、第二次ノ臨時制度位ニシテ、一應各地
方ニ於テ其ノ地區ノ寺院等ニ付テノ審査ヲ
シ、第二次のニ東京ニ於テ其ノ審査ヲスル
ト云フ風ニ爲サルナラバ、或ハ多少デモ其
ノ情ヲ得ルコトニナルカトモ思フ、成ル程
只今ノ案ニアリマス中ニハ臨時委員トシテ
府縣知事、又ハ關係稅務監督局長又ハ市長
ノ中カラ大藏大臣ガ命ズルコトガアルト云
フヤウナコトニナッテ居ル、是モ各府縣全
部ノ府縣知事ガ出ル譯デヤナイ、或一部ノ
臨時委員ガ出ルト云フダケニナッテ居ルヤ
ウデアリマス、ソレデサウ云フ風ノ二次制
度位ニ爲サレルナラバ、我ハ一應地方ニ於
テ現狀ニ即シテ、サウシテ精密ナル審査ヲ
遂ゲテ、然ル後ニ第二次のニ之ヲ覆審スル
ト云フ、覆審制度ニ爲サルナラバ、茲ニ
一ツシツクリシタモノガ出來ルノデヤナイ
カト、斯ウ考ヘルノデアリマス、サウ云フ
コトニ付キマシテ、是ハ斯ウ云フ唯普通ニ
アリマスル審査會ト云フヤウナモノデ御取
扱ガ出來ルト云フ御見込デアリマスカドウ
カ、其ノ邊ハ何レ詳シク御調ニナッタコトデ
アラウト思ヒマスガ、一應一ツ只今ノ點ニ
付テ承リタイト思ヒマス

○政府委員(江口順一君) 先達テノ田所サ
ンノ御尋デゴザイマシタガ、サッキ私ガ申上
ゲマシタ此ノ目的外使用ノ面積ガ全體ノ一
割ニモ足ラスヤウデアルカラト云フ御話デ
アリマシタ、是ハ市制施行地ダケニ付テ調ベ
タモノデアリマスカラ、割合ニ此ノ目的外
使用ノ面積ガ多イノデアリマス、或ハ町村
ニ行キマスルト此ノ目的外使用ト云フモノ
ガモット其ノ割合ガ少クナルト云フヤウニ
ナッテ居リマス、ドウシテモ市制施行地ノ土
地ノ利用ガ非常ニ密接デ、集約的デアリマ
スカラ、目的外使用ト云フモノガアリマス
ガ、町村、殊ニ山村アタリニ行キマス、
殆ド目的外使用ト云フヤウナモノハナイダ
ラウト想像シテ居リマス、サウ云フヤウナ
事情デアリマスカラ、ソレカラ考ヘマシテ
今内田サンノ御尋デアリマスガ、此ノ審査
會ト云フモノヲ東京ダケニ置イテ圓滑ニ運
用出來ルカト云フヤウナ御尋デアリマシ
テ、一應御尤デアリマス、併シナガラ私達
ノ考ヘテ居リマス所デハ、大體讓與スルト
云フコトニナルト思ヒマス、問題ニナルモ
ノハ少イノデヤナイカ、割合カラ言ッタ非
常ニ少イノデヤナイカ、問題ニナルヤウナ
モノハ各地デ審査スルヨリモ、東京デ相當權
威アル機關ニ諮ッテ、其ノ審査ニ付シタ方ガ
宜イノデヤナイカ、大體ノモノハモウ殆ド

全部譲與スルコトニナリマスカラ、審査會ノ必要ハ無イ、併シ譲與シナイモノニ付キマシテハ審査ヲ致シマスガ、ソレハ全國的ニ統一シタ所ノ機關ニ依ッテ審査ヲシタ方ガ公平ニ、或ハ慎重ニナルノデヤナイカ、現ニ今私達ノ方デ國有財産ノ譲與、賣拂ヲシテ居リマス、殊ニ此ノ譲與ニ付キマシテハ、全國ノ稅務署ナリ、稅務監督局デ調査致シテ居リマシタモノヲ營繕管財局デ皆統一ヲ致シマシテ、ソコデ認可ヲシテ居ルト云フヤウナ狀況デアリマシテ、東京デアリマシテモ此ノ數ハ相當多クナリマスガ、今申上ゲマシタヤウナ狀況デアリマスカラ、東京一箇所ノ審査委員會デ決議ヲスルト云フコトニ致シマシタシテモ、大シタ問題ハ起ラナイダラウト考ヘテ居リマス、又審査會ニ色々陳情ナリ運動ナリニ來ルヤウナモノモ澤山アルノデヤナイカト云フ御話デアリマスガ、サウ云フコトノナイヤウニ運用シテ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマス

○内田重成君 モウ少シ其ノ點デ伺ヒマスガ、此ノ境内地ノ境界ナドガ兎角地方ニ於キマシテハ紛淆シテ居ルヤウニ思フ、殊ニ山村等ノ境内地デハ不明瞭ナ所モ相當多イト思ヒマス、從ッテ此ノ審査會ノ決定ノ效力ト云フモノガ、矢張り其ノ境内ノ紛爭ニ

付テ大キナ關係ヲ有ツモノデアルト思フノデアリマス、サウ云フ境内地ノ境界爭議ナドノ判斷ト云フモノハ、私ハ唯東京ニ於ケル此ノ審査會ダケデハ十分ニ圓滑ニ行クモノデヤナイト云フヤウナ氣分ガドウモ致シマスガ、此ノ境内地ノ境界爭ナドト云フモノハ生ズル虞ハナイカト云フヤウナ御見込デアリマスカ、其ノ點ノ御調ガドウ云フ風ニ相成ッテ居リマスカ

○政府委員(江口順一君) 只今ノ寺院ノ國有境内地ノ境界爭ヒ等ガアリハシナイカ、ドンナ風ナ狀況ニナッテ居ルカト云フヤウナ御尋デアリマシタガ、今迄ノ所ハ寺院ノ境内地ノ境界ニ付テ色々紛爭ガアッタト云フヤウナ事例ヲ餘リ聞カナイノデアリマス、假令サウ云フ境界ニ付キマシテ爭ガアリマシタ場合ニハ、國有財産法ノ規定ニ依リマシテ境界査定ヲ致シマシテ、境界査定處分ニ不服ガアッタ場合ニハ、又訴訟スルト云フヤウナコトニナッテ居リマシテ、ソレハ境界ノ方ハ現在國有財産法ノ規定ニ依リマシテ、十分ニ境界査定ヲ致シマシテ、譲與處分ヲ致シタイト思ッテ居リマス

レ以外ニ國有地ヲ寺院以外ノ他ノ宗教團體ガ使用シテ居ルト云フヤウナ事實ハナイモノデゴザイマセウカ、現在ニ於テハサウ云フモノハアリマセスデセウカ、ドウデゴザイマセウカ

○政府委員(江口順一君) 寺院以外ノ宗教團體ニ國有地ヲ貸シテ居ル事例ハ、外ニナイカト云フ御尋デゴザイマスカ

○内田重成君 ハイ

○政府委員(江口順一君) 少シアリマス、駿河臺ノ「ニコライ」堂デアリマスガ、アノ敷地ハ國有地ニナッテ居リマシテ、有償デ貸シテ居リマス

○内田重成君 サウ云フモノニ付テノ保護ハ、何カ是ヨリ以外ニ御定メニナル豫定ガアリマスカ、是ハ其ノ儘ニナサルノデアアルカ、モウ一ツソレニ附加ヘテ伺ヒタイ、宗教團體ハ今度ノ法案ニ依ッテ國家トシテ之ヲ保護スルト云フ立理ノ下ニ出來テ居ル、取締ト同時ニ保護ヲスルト云フ立理ニアアルモノト云フ御説明デアッタ、致シマスルト寺院等ニ對シテハ斯クノ如キ特別ナル恩惠ヲ國家ガ與ヘラレル、ソレハ從來ノ沿革上ノ理由ハ勿論アリマスルケレドモ、國有トシテ有スル一億八千萬圓近クノ財産ヲ、寺院ニ無償デ渡スト云フコトニ相成ルノデアリ

マスガ、其ノ他ノ教團ニモ何カ之ニ類スルヤウナ國家ノ保護ヲ與ヘナケレバ、片手落ちノヤウナ氣持モスルノデアリマス、ソレニ對シテ政府トシテハ、何カサウ云フ團體ニ對シテモ特殊ナル保護ヲ與ヘルト云フ御計畫ガオアリニナルノカ否ヤ、即チ第一點ト致シマシテハ、「ニコライ」堂ニ有償デ御貸シニナッテ居ル土地ノ將來ニ對スル處分ハドウナルノデアアルカ、ソレニ續イテソレ以外ノ教團等ニ對シテ、宗教團體ニ對シテ之ニ類スルヤウナ何等カ國家ノ保護ヲ財産的ニ與ヘル御考ガアリヤナシヤト云フコトヲ伺ヒタイ

○政府委員(江口順一君) 今内田サンカラノ御尋ハ、寺院等ニ無償ニ貸付ケテアル財産ハ譲與スルガ、ソレ以外ノ宗教團體ニ對シテ貸付ケテ居ルモノハドウスルカト云フ御尋デアッタト思ヒマスガ、御承知ノ通り寺院等ニ無償デ貸付ケテアリマス國有財産ト云フモノハ、此ノ寺院ト非常ニ特殊ノ緣故關係ガアリマス、先程モ申上ゲマシタ通り徳川時代、或ハモット前カラノ緣故關係ガアリマシテ、サウ云フ緣故關係ヲ特ニ重要ニ考ヘマシテ、サウシテ寺院ノ方デハ、是ハ元來寺院ノ所有デアッタト云フヤウナ信念モ有ッテ居リマス、併シナガラ政府ノ方デハ是

ハ色々ノ經緯ハアルケレドモ、國有デアルト云フ風ニ言ッテ居ルヤウナモノデアリマシテ、寺院側ノ主觀的ノ考ヘ方カラ行キマスト、是ハ寺院ノ所有物デアル、ソレヲ國有ニ編入サレルノデハ困ル、全部還付シテ吳レト云フ位ニ言ッテ居ルノデアリマシテ、マア宗教團體ヲ保護スル意味デ讓與ヲ致シマスモノトハ云ヒマスモノ、幾ラカ從來ノ沿革ト云フコトガ非常ニ重キヲ成シテ居ルノデアリマス、此ノ「ニコライ」堂ノ如キモノニ付キマシテハ、サウ云ツタヤウナ沿革モアリマセヌノデ、有償トハ申シマスケレドモ、非常ニ安い料金デ貸シテ居ルノデアリマシテ、將來「ニコライ」堂ニ付キマシテ、之ヲ無償ニ讓與スルト云フヤウナ考ハアリマセヌ、又「ニコライ」堂以外ノ基督教ノ教會アタリニ貸スモノモアルヤウデアリマスガ、之ニ付キマシテモ無償デ讓與スルト云フヤウナ考ハ今ノ所持ッテ居リマセヌ、或ハ場合ニ依ッテハ、少シ地代ヲ上ガテ見タラドウカト云フ位ニ思ッテ居ル次第デアリマス

○内田重成君 モウ一ツ第二點トシテ伺ッタ點ガアリマス、一般ニ對シテ「コトデ……ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(江口順一君) 先ノ内田サンノ御尋デ、寺院以外ノ其ノ他ノ宗教團體ニ對シテ、何カ財産的ニ保護スル意思ガアルカト云フ御尋デアリマス、其ノ答ヲ漏シマシタガ、此ノ國有財産ヲ無償デ讓與スルトカ、或ハ無償デ貸ストカ云フヤウナ方法デ、其ノ宗教團體ヲ保護スルト云フ考ハ、今ノ所持ッテ居リマセヌノデアリマス

○塚本清治君 現行法デ寺院佛堂ノ境内編入又ハ解除、言葉ヲ換ヘテ申シマスルト云フト、境内ノ範圍ハ如何ニシテ定メラレマスカ、地方長官ニ委任ニナッテ居リマスカ、或ハ文部大臣デ御定ニナリマスカ

○政府委員(松尾長造君) 明治初年ニ寺院境内ノ區劃定メノ規則ガアリマシテ、其ノ際ニ一齊ニ各寺院ノ境内地方定マリマシタ、爾來境内地ガ増加致シマスカ、或ハ何等カノ理由デ減少致シマス時ニハ、地方長官ノ許可ヲ受ケテ明細帳ニ登録スルト云フコトニナッテ居リマス

○塚本清治君 サウスルト寺院境内ノ編入解除ハ、地方長官ノ認可ヲ受ケテ確定スル、サウシテ其ノ境内ガ明細帳ニ登録セラレテ、ソレガ先日伺ッタ通り文部大臣ニ報告ニナッテ、文部大臣ノ方ノ御手許ニ又明細帳ガ出來ル、ソレガ法律上寺院ノ境内、斯ウ云フコトニナルモノト心得テ宜シイデセウカ、而シテ今後モ亦左様ナ手續ニ依ッテ定ルモノト考ヘテ宜シイモノデゴザイマセウカ

○政府委員(松尾長造君) 其ノヤウニ私共ハ考ヘテ居リマス

○塚本清治君 今審議シツ、アル法律問題ニ付テ、私ハ此ノ寺院佛堂ノ境内ト云フモノハ、文部省ノ宗教行政或ハ寺院行政ト云フモノニ依ッテ境内ガ定ル、其ノ境内タル國有ノ土地ヲ今度ノ法律デ無償デ拂下ゲルト、斯ウ云フノ宗教行政ノ建前トシテ至當デアラウト思ッテ居リマスガ、然ルニ讓與セラ、土地ノ權利ハ國ニ有リ、而シテ其ノ權利ハ國有財産トシテ大藏省ノ主管ニ屬シテ居ルモノダカラ、境内地トシテ讓與セラルルノデアアルケレドモ、其ノ讓與ニ當ッテ一種ノ審査會ヲ設ケラレル、サウシテ讓與スベキ區域ト然ラザル區域ト定メラレル、私カラ申セバ文部省ニ於ケル宗教行政ニ依ッテ境内ガ定リ、而シテ其ノ定メラレタ境内ガ、國有地ナラバ國有財産法ニ依ッテ無償ニ讓與スルト、斯ウアルベキモノダト信ズル、處ガ此ノ案ハサウナッテ居ナイ、サウスルト茲ニ若シ此ノ法律ニ依ッテ一種ノ審査會ヲ設ケテ、サウシテ折角讓與シマシテモ、今度其ノ後文部省ニ於テ讓與サレタ區域ハ必ズシモ境内トシテ必要デナイ、之ヲ除却シテ宜シイト云フコト、即チ地方長官ノ認可ヲ受ケテ除却スル、サウスルト直グモウ其ノ土地ハ自由ニ寺ノ私用私益ノ所有權トシテ利用シテ差支ナイカ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(江口順一君) 只今塚本サンノ御尋デアリマスルガ、寺院境内地ハ唯地方長官ガ其ノ編入、除却ヲ認可スルモノデアリマス、而モソレヲ文部省ニ於テ管理ト云ヒマスカ、監督シテ居ルノデアリマスルガ、サウ云フ境内地タル國有財産ガ大藏省ノ所管ニナッテ居ルト云フコトハ、不合理デアルト云フヤウナ御言葉デアツカト思ヒマス、一應御尤ナ御尋デアリマス、唯併シナガラ此ノ國有財産法ガ出來マシテ、國有財産法ニ依リマシテ國有財産ヲ分類致シマシテ、公用財産トカ公共財産、或ハ營業財産、雜種財産ト云フコトニ致シマシテ、此ノ雜種財産ハ大藏大臣ガ管理スルト云フコトニナッテ居リマス、此ノ寺院ノ國有境内地ハ國有財産法ノ分類ニ依リマスルト、雜種財産ニナルノデヤナイカト思ヒマス、從ヒマシテ大藏省ガ其ノ法律ノ規定ニ依ッテ管理シテ居ルヤウナ次第デアリマス、ソレガ適當デアルカドウカト云フコトハ、運用ノ如何ニ依ルグラウト思ヒマス、譬ヘテ申シマスルト、大藏省ガ管理シテ居リマス雜種財産ヲ警察署ノ敷地ニ貸ストカ、或ハ消防署ノ

敷地ニ貸ストカ云フ場合ガアリマス、ソレデハ其ノ敷地ハ内務省ノ所管ニシタラ宜イデハナイカト云フコトニナリマスルガ、ソレヲ矢張り大藏省ノ所管ニシテ、無償デ、或ハ安イ料金デ貸シテ居ルヤウナ狀況デアリマス、ソレト同ジデハナイカト思ヒマス、ソレデ此ノ特殊ノ雜種財産ヲ管理スル場合ニ於キマシテハ、能ク文部當局トモ協議ヲ致シマシテ、圓滿ニ管理ガ出來ルヤウニ致シテ居ル次第デアリマス、其ノ次ニ此ノ境内地トシテ譲與ラシタモノヲ、其ノ後境内地ノ縮小等ニ依ッテ境外地トナツタ場合、普通ノ土地トナツタ場合ニ、ソレヲ寺院等ガ私利、私益ノ爲ニ處分スルコトガアリハシナイカ、ソレデモ宜イノカト云フ御尋デアッタカト思ヒマスガ、サウ云フ場合モアルダラウト思ヒマス、併シソレハ宗教團體法、先程來御審議ヲ願ヒマシタ宗教團體法ニ依リマスルト、此ノ財産管理ニ付キマシテ、文部大臣ナリ或ハ關係ノ府縣知事ト云フモノガ嚴重ニ監督ヲシテ居リマスルカラ、相當ノ理由ガナケレバ、境内地ノ縮小ト云フモノモ出來ナイト思ヒマス、相當ノ理由ガアリマス場合ニハ境内地ノ縮小ヲシテ、サウシテ其ノ土地ヲ賣拂フト云フコトハ有リ得ルト思ヒマス、譬ヘテ申シマスルト、其

ノ寺院ノ敷地ニ鐵道ノ線路ガ來ル、或ハ都市計畫ニ依ッテ道路ガ擴ガル云ッタヤウナ場合ニハ、其ノ所ハドウシテモ境内地ヲ縮小スルコトニナリハセスカト思ヒマス、サウ云ツタ場合ニハ其ノオ寺ハ境内地ヲ縮小致シマシテ、普通ノ私有財産ト致シマシテ鐵道省ニ賣ルトカ、或ハ内務省ニ賣ルト云フヤウナコトニナツテ、其ノ財産ハオ寺ノ財産ニナル、其ノ場合ニオ寺ハ更ニ換地ヲ買フト云フヤウナコトモアリマセウ、サウ云フコトハ將來起ルダラウト思ヒマス

○塚本清治君

寺院境内、佛堂境内トシテ

寺院、佛堂ガ持ッテ居ルノハ、警察署ノ敷地トシテ或ハ何かノ役場ノ敷地トシテ持ッテ居ルノトハ餘程趣ガ違フノデ、宗教行政上ノ一種ノ營造物ミタイナ目的ニ供セラレレ、ソレダカラ境内ト云フモノノ區域ガドレダケデ宜シイカト云フ範圍ヲ、宗教行政ヲ主管スル文部大臣ガ持ッテ居ル方ガ宜イト思フノデス、マアチヨット申上ゲマス、此處ニデスネ、今度ノ法律ノ施行ノ爲ノ勅令案ガ示サレテ居リマスルガ、之ヲ見テモ譲與スベキ國有財産ノ範圍ハ左ノ各項ニ該當スルモノニ限ルト、斯ウアリマスルガ、是ガ矢張り其ノ内容ヲ事項別ニ掲記シテアリマスガ、全ク宗教行政ト云フモノニ關係ノナイ大藏

省ノ管財局デ御調ニナルカラ、斯ウ云フ書キ方ニナル、マア申上ゲマス、第一ニ今度本堂、庫裡、其ノ他建物ノ敷地ニ供スルモノヲ一項ニ掲ゲラレタノハ宜シイ、二ニ持ッテ行ッテ庭園トシテ必要ナル土地、庭園ト云フノハ寺院ノ庭園デアルカ、庫裡ノ庭園デアルカ分ラナイガ、兩方トシテモ宜シイ、ソレヨリモ寧ロ我々カラ申シマスルト、寺院デアリマスルカラ、佛堂デアリマスルカラ、宗教上ノ儀式ヲ執行スル爲ニ必要ナル土地ト云フコトガ先ヅ出テ來ナケレバナラヌ、ソレカラ次ニハ寺院又ハ佛堂ノ風致ヲ維持スル爲ニ必要ナル土地ト云フモノガ出テ來ナケレバナラヌ、是ハ宗教ノ尊嚴ヲ維持スル爲ニ一番先ニ必要ナモノデアリマス、庭園ト云フモノガドウ云フモノデアリマスルカ分リマセヌガ、或ハ場合ニ依ツタナラバ風致ノ維持ノ地域カモ知レナイ、ソレナラバ三番目ニ出シテモ宜イノデアリマスルガ、先ヅ以テ儀式執行ノ土地ト云フモノハ、ドウシテモ境内地トシテ眞先ニ掲記セラレベキ例證デス、サウ云フ風ニ宗教ニ直接ニ關係ノナイ役所デ境内ノ内容ヲ御決メニナルカラ斯ウ云フコトニナル、ソレデ私ハ寺院ノ境内ト云フモノハ宗教行政ノ主管省ノ文部省、或ハ其ノ地方ニ於ケル機關トシテ知

事ガ決メテ、サウシテ境内ト云フモノガ定ッテ、其ノ境内ガ國有地デアルカラ、境内地タル國有地ハ無償ニ供與スルト、斯ウ云フノガ筋合デハナイカト思ヒマス、警察署ノ建物トカ或ハ農事試驗場ニ貸シテアルノトハ、大分趣ガ違フノデスネ、ソコデ私ハ先ニ伺ツタ抑、現行法デ寺院境内、佛堂境内ト云フモノヲドウ云フ風ニ御定メニナルカ、又將來ドウ云フ風ニ監督ナサルカ、管理セラレルカト云フコトヲ伺ッテ、只今御説ノ此ノ譲與ニ當ッテ一種ノ審査會ヲ御設ケニナツテ、サウシテ今申シタ……私カラ言ハバ甚ダ宗教行政ニ縁ノ遠イ境内ノ定メ方ダト思ヒマス、ソレデ折角定メテ無償デ譲與ニナツタ境内ヲ除却シテ他ノ用ニ供スル、ソレハ只今舉ゲラレタ鐵道敷地ノ場合ノ如キハ、是ハバ申ス迄モナク公用デ、土地收用法ニ依ッテサヘ收用サルベキ土地デアルカラ、寺院ガ公用トシテモ、公用ト公用ノ衝突デ、其ノ時ハ鐵道ノ方ガ強イニ違ヒナイ、多クノ場合ニ於テソレハ申ス迄モナイ、宗教行政上カラ云ツテ境内トスル必要ハナイ、鐵道ノ敷地ニ當テラレルノデハナク、宗教行政上此ノ寺院トシテ是ダケノ境内ハ要ラナイ、モット縮小シテモ宜シイト云フヤウナ場合ガ起ッテ、サウシテ寺院ノ申請モアリ、主管廳ノ

文部省モ宜シイト言フ時ニ、即チ宗教行政カラ云ツテ寺院トシテノ尊嚴ヲ維持シ、儀式ノ執行、風致ノ維持ノ爲ニモ差支ナイト言フタ、其ノ時ニ除却サレタ土地ハ、全ク私所有權トシテ寺ガ財産トシテ持ッテ居ルコトガ出來ルデゴザイマセウガ、サウシマスルト、折角無償デ拂下ゲテモ、又私利ニ供セラレルト云フコトガ有リ得ル、サウ云フコトガアルコトヲ御認ニナリマセウカ

○政府委員(江口順一君) 只今御尋ニナリマシタヤウナ事例モ有リ得ルト思ヒマス、サウ云フ場合ニハ文部大臣ナリ、府縣知事ト云フモノガ認可ヲスルコトニナリマス、其ノ認可ヲ致シマスル場合トカ、或其ハノ境内地カラ除却シタ土地ヲ處分スルト云ツタ場合ニハ、一應大藏省ニモ協議シテ貰フト云フヤウナコトニシタイト思ヒマス

○塚本清治君 折角大藏省トシテハ無償デ讓與シタノダカラ、サウ無闇ニ除却サレテ、サウシテ無償讓與ノ目的ヲ無視サレテハ困ルト云フコトモ、オ役所ノ御取扱、殊ニ其局ニ當ラレタ方トシテハ御尤デスケレドモ、宗教行政トシテハ文部大臣ニ委スベキコトト思ヒマス、ソレヲ宗教行政トシテ文部大臣ニ委サナイトスルト、サウスルト又審査會ヘ戻ッテ來ナケレバナライトモ言

ヘル、サウ迄ハ出來ナイダラウト思ヒマシガ、如何デセウ

○政府委員(江口順一君) 又審査會迄戻ルト云フヤウナコトモ、出來ナイカト思ッテ居リマス

○塚本清治君 ソコデ矛盾ガアル、審査會ガマア私カラ言ヘバ宗教行政ノ主管ノ機關デハナイ、主管ノ機關デナイモノガ境内ガ是ダケダト言ッテ置キナガラ、宗教行政ノ主管者ノ方デハ、境内ハソシナニ必要ガナイトモ言ヘルシ、モット必要ダトモ言ヘル、是ハ財産ヲ無償デ讓與スルト云フ立場カラ云ツデ、是迄財産ヲ持ッテ居タ當該官廳ガ扱フノダカラ、斯ウ云フコトニナツタノデセウケレドモ、其處ニ矛盾ガアル、ソコデ今ノヤウナ場合ニ賣拂ッテ金ニ換ヘルト云フヤウナ場合ニ、無論知事ノ認可ヲ受ケルト云フコトハ心得テ居マスケレドモ、知事ノ認可ニシテモ、文部大臣ノ認可ニシテモ、是ハ境内トシテ必要、不必要ト云フコトノミヲ見テ、必ズシモ理論上國有財産ヲ貰ッタ土地ダカラト云フコトニ重キヲ置ク必要ガナイ、サウスルト審査會デ必要アリトシタ地域ガ、宗教行政ノ主管廳ニ於テ必要デナイトカ、必要デアルトカ、ソコニ意見ノ矛盾ガ起リ得ルデスネ

○政府委員(江口順一君) 只今ノ御尋ハ、審査會ニ於テ境内地トシテ必要トシテ讓與シタモノガ、其ノ後宗教行政ノ立場カラ、境内地トシテ必要デナイト云フコトニナリ得ル場合ガアルノデヤナイカト云フ御趣意デアツカト思ヒマスガ、是ハ私ガ先ツキ御答ヘスル時ニ申上ゲル積リデ居ッタノデスガ、此ノ法律案ニ基キマシテ讓與スベキ國有財産ノ範圍デアリマスガ、此ノ範圍ヲ決メルニ當リマシテハ、文部當局及宗教團體トモ十分ニ協議致シマシテ、文部當局や或ハ佛教聯合會ノ方々ノ御意見ヲ十分參酌ラシテ決メルト云フヤウナ次第デアリマシテ、唯此ノ書キ方ノ順序其ノ他ニ付テハ不適當ナ所ガアリマスレバ、何時デモ是ハ訂正シテ宜シイモノデアリマス、サウ云フヤウナ事情デアリマスカラ、是ハ又審査會ノ構成ニ付キマシテモ、文部省ノ人或ハ宗教界ノ人々モ御入りニナルヤウナ次第デアリマスカラ、審査會デ決定セラレタモノハ境内地トシテ必要デアル、其ノ後ヨクノ事情ガナケレバ縮小スルト云フヤウナコトハナイト思ヒマス、併シナガラ絶無ト申上ゲラレマセヌノデ、只今塚本サンガ仰セニナリマシタヤウニ今後情勢ノ變化等ニ依ッテ、審査會デ決定スル當時ハ必要デアツカケレ

ドモ、今ハ必要デナイト云フヤウナモノガ、全然ナイトハ限ラスノデアリマスガ、ソレハヨクノ場合デヤナイカト考ヘマス

○塚本清治君 其ノ境内ニ付テノ意見ガ、審査會當時ト年月ヲ經タ後ト、情勢異ルガ故ニ、自ラ異ッテ來タト云フノデナシニ、初メカラ宗教當局ト意見ヲ異ニスル時モアリ得ル、其ノコトヲ私ハ申シテ居ルノデ、情勢ノ變化ニ依ッテ異ル意見ノ生ズルコトハ、是ハ同ジ機關デアツデモ、昨年ハ必要ト思ツタケレドモ、情勢ノ變化ニ依ッテ今年ハ不必要デアルト云フコトハ有リ得マスガ、サウデナクテ、同ジ情勢ノ下ニ於テモ、主管廳ガ異ルガ故ニ、意見ノ自ラ異ルコトガ起ルト思ヒマス、併シソレハ姑ク措キマシテ、宗教當局ニ伺ヒマスガ、今日或ハ今後デモ、寺院、佛堂ノ境内ト云フモノノ意義及其ノ區域ヲ、ドウ云フ風ニ御取扱ニナッテ居リマスカ、丁度今大藏省ノ政府委員ノ御説明ニナツタヤウニ、勅令案ノ第一ノ一ニ示サレタモノヲ以テ、境内ノ内容トシテ御取扱ニナッテ居ルコトト、只今ノ御説明デモ同ハレマスシ、多分サウデアラウト思ヒマスガ、是迄何カ規則デモ、内規デモ御定メニナッテ居リマセウカ、其ノ内規ガアリマス

レバ承ッテ置キタイ、或ハ今後ノ内規デモ宜シイ、承ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(松尾長造君) 只今オ寺ノ境内

ニ付キマシテ、斯ウ云フモノガ境内ダト云フヤウナ、其ノ成文的ナモノハ見當ラヌノデゴザイマス、併シマア理窟ヲ申シマスレバ、寺院ノ目的、其ノ本來ノ用途ニ供セラレル土地ダト云フ風ニ、能ク議論ノ時ニハ申シマスケレドモ、併シ實際考ヘテ見マスレバ、茲ニ勅令案ニ規定スベキ事項ニ認メテアルヤウナ事項、直接間接ニ詰リ寺院ノ用途ニ供セラレテ居ッテ、境内地トシテ考ヘラレル場合ニ於テハ斯ウ云フモノト、マア考ヘテ戴ケバ、オ寺トシテ異存ハナイモノデハナイカ、詰リ單ナル物質的存在デナイノデアリマスカラ、精神的存在デモアリマスカラ、單ニ本堂、庫裡トカ云ッタヤウナ敷地バカリデナク、風致トカ或ハ古來ノ沿革ノ土地トカ云ッタヤウニ、廣ク解釋シテ境内地ト考ヘルベキデナイカト思ヒマシテ、先程總務部長カラ申シマシタ通りニ段々ハ打合セマシテ、其ノ程度ニ讓與スベキ範圍ヲ決定シタナラバ宜イデハナイカ、斯ウ打合セタヤウナ次第アリマス

○塚本清治君 國有財産ヲ無償デ讓與スル場合デアリマスカラ、餘程嚴重ニ審査シ、

其ノ區域ヲ最モ適當ニ必要ノ範圍ヲ起エナイヤウニ、而モ必要ノ區域ハ必ズ讓與シテヤルヤウニト云フ御考デ腹案ガ出來テ居ルト思ヒマスガ、更ニ國有地デアルトカ、無償讓與ト云フコトデナシニ、境内地トシテノ問題デ、或ハ境内地トシテハ是ハ廣キニ過ギルト云フヤウナコトヲ、今ノ所デハ知事ダケデ決メテ居リマスカ、主ニ寺院其ノモノノ意志ニ依ッテ知事ガ認可スルニ止マリマスカ、文部省ヘ來ル場合ハ、如何ニ由緒アル寺院ニ關スルモノト雖モゴザイマセヌデセウカ

○政府委員(松尾長造君) 一般ニオ寺ノ境内

内地トシテ明細帳ニ増加セラレ、或ハ明細帳ヨリ坪數ガ減少セラレタル場合ニハ、何ト申シマシテモ當該寺院ノ意思ニ依ルノデ、當該寺院ヨリ申請致スコトニ依リマシテ、地方長官ガ認可スルコト云フ次第デアリマス、事實上カラ申シマシテモ、ドウモ現行ノ法デハ要ルモノカ要ラナイモノカ、ハッキリシタコトハ實ハ分ラナイノデ向フノ意思ニ依ッテ審査スルヨリ外ナイノデアリマス

○塚本清治君 私ハ只今申シマスヤウニ國有ノ土地ヲ讓與スルガ故ニ餘程嚴重ニシナケレバナラヌト云フ此ノ案ニ關シテデナシニ、ソレヲ離レテモ寺院境内ト云フモノハ本

當ニ宗教上ノ儀式、詰リ法要ヲ營ムニ必要ナル區域、空地ヲ維持シ、尊嚴ヲ保ツニ必要ノ地域ヲドウシテモ寺ニ持タセナケレバナラヌ、サウシナケレバ本當ノ宗教心ヲ養フタリ何カスルノモ、境内地ガ狭クテハイカスト思フノデアリマス、同時ニ又ドウシテモ經濟的ニ言ヘバ、直接生産ニ關係ガ多イノダカラ、苟モ廣過ギルト云フコトモ又避ケナケレバナラヌ、隨分西洋ノ例ナンカ見テモ、寺ガ澤山境内ヲ持ッテ居ル時ハ、又後デ問題ガ起ッテ困ルト云フヤウナコトガアツテ、日本デモ矢張り盛衰消長ヲ免レナイ、ダカラ必要ノ地域ヲドウシテモヤル、其ノ代リ必要以上ノモノハヤラス、寺ノ意思ニ依ッテ殆ドマア決ッテシマフト云フノデナシニ、矢張り行政官廳ノ當然ノ……寺院ノ尊嚴、宗教上ノ信仰ヲ繼グノニ適當ナリトスル範圍ヲ頭ニ持ッテ居ナクチャナラヌト云フコトヲ考ヘル、サウ云フ意味ニ於テ此ノ無償讓與ニ當ッテモ境内區域ト云フモノハ宗教所管省デ決メルベキデアツテ、無償讓與スベキ財産ノ管理ヲ寺院ノ意思ニ依ッテ境内區域ヲ決メルト云フコトハ妥當デナイダラウト思フ、併シマア此ノ讓與ニ當ッテハ一時的ノコトデスカラ此ノ案デ宜イトシテ、將來ハ矢張り所管大臣ガ決メナケレバナラ

ヌ、是ハ當然ノコトト思ヒマスケレドモ、サウ云フヤウニ思ヒマス、ソレデ先刻チヨット申述ベマシタガ、丁度此ノ勅令案ノ書キ方デモ、是ハ我々ガ審査スベキコトデハナケレドモ、希クハ是ハ列記事項モ順序モ考ヘテ置イテ戴イタ方宜イ、是ハ矢張り法規デスカラ公ニナルノデスカラ參道ノ如キモ後ニ持ッテ行ッタ方宜イ、況ンヤ庭園ノ如キ、庭園ノ意味ハ能ク分リマセヌガ、サウ云フ點モ御考ヘ願ヒタイ、宗教行政ノ立場カラ考慮シテ戴キタイ、斯ウ云フコトヲ思ヒマス

○田所美治君 塚本君ノ御尋ネ、ソレカラ

内田委員カラノ御尋モゴザイマシテ、寺院以外ノ點迄モ觸レテ居ッタヤウデアリマス、併シ耶穌ノ教會、其ノコトモ私ハ此ノ沿革ノ話ノ場合ニ沿革ニ關スル法規迄モ此ノ際一應十分ニ研究シテ掛ラナケレバナラヌ、斯ウ感じタノデアリマスガ、此ノ寺院ノ今度ノ無償讓與ト云フ法律案ハ基ク所ニ依レバ先キ御話ノヤウニ明治二年カ三年ノ寺領ヲ上地セシメタ、ソレガ行過ト、マア當時草創ノ際デアリ、藩藉奉還ト云フコトヲヤツタ際デアルシ、境内ハ返シテアトハ寺領ノ部分モ皆取上ゲテシマッタ、ソレガ數十年間裁判沙汰ニモナルシ、色々變遷モ經テ、遂ニ

ハ寺院ガ法人トナツタ、法人トナルカナラヌハ別デアリマスガ、法人ノヤウナモノニナツテ、寺院ノ確カナ財産管理ノ方法デモ出来タラ又考ヘテヤラウト云フ政策ガ長ク續イテ、ソレカラ今度此ノ法律ガ出タ、斯ウ云フヤウニ承リマシタガ、サウデアリマセウ、サウスルト此ノ法案ハ内田委員ノ御心配ニナツタ點迄ノ教會迄ハ及ンデ居ラヌノミナラス寧ロ明治二年カノ上地處分ノ一ツ跡片付デアアル、斯ウ云フモノデヤナイダラウカ、今之ヲ新タニ寺院、宗教團體ヲ保護スル、宗教團體法ガ出来タ爲ニ……サウ云フ方ノ見地カラデハナクシテ寺院ニ限ッテ、オ寺ニ限ッテサウ云フ變遷ヲシテ居ルモノヲ片付ケル、斯ウ云フモノダラウト思ヒマシガ、第一ニソレヲ伺ヒタイノデアリマス、サウダト云フカ、然ラズト御答ニナリマスカ、サウナルト即チ私ガ御尋シタヤウニ、斯ウ云フモノモ其ノ命令ノ一項カラ九項迄御書キニナツテ、是ハ隨分廣ク考ヘテ御書キニナツテ居リマスガ、ソコヘ向ッテはバカリヲ見マスト云フト、今日ノ法制的ニ見マスト、私モ同様ニ塚本委員ノ御尋ノヤウニモ感ゼラレマスシ、又少シ廣ク考ヘテ耶蘇教迄モ序ニ考ヘテハドウカ、今度ノ法律デ出サナケレバ來年出ストカ、再來年出ストカ

云フコトニデモナルノダラウト考ヘマス、警テ言フデ見レバ、此ノ境内地、境外地ト云フヤウナモノモ、之ヲ無償デヤルト云フコトニシマシタナラバ、嚴密ニヤラナケレバナラヌ、即チ法要ニ關スル必要ナル土地以外ハヤルベキモノデナイ、斯ウ云フモノデアリマセウ、然ルニ此ノ勅令デモ、當該寺院等ニ於テ、現ニ公益事業ノ爲ニ使用スル土地ト云フコトヲ八項ニ御加ヘニナツテ居ル、例ヘバ學校トカ、幼稚園トカ、病院トカ云フヤウナモノヲヤッテ居ル所ハサウ云フ土地迄モヤルト云フコトニナツテ居リマス、是等ハ矢張り舊ニ緣故ガアッテ維新前ニハ寺領デアッタモノヲ上地セラレタモノダラウト思ヒマス、其ノ證據ガ出テ來レバ尙宜イノデアリマスケレドモ、有ル無シニ拘ハラズ、何處迄モ其ノ性質ヲ認メテ居ルノダラウト思ヒマス、ケレドモ、其ノ「モーチーフ」ハ何處ニ在ルカト云フト、元々寺ノモノデアッタ、斯ウ云フモノヲ還シテヤルンダ、斯ウ云フ所デハナイダラウカト思ッタノデアリマシガ、即チ第一ノ御尋ニ依ッテソレガ解決サレルコトニナリマスガ、之ハ非常ニ廣過ギル、例ヘバ一哩モ距ッタ所デ學校デモ拵ヘテ居ルト云フモノ迄モ無償デ貰フト云フ、官有デ無償貸付ニナツテ居ルト云フ所ガア

ルナラバ、其ノ元ハ上地シタモノデアルト云フコトデアアルナラバ、是モ入ッテ來ル、斯ウ云フヤウナ譯デアリマスカラ、ナカ／＼廣イ、ダカラ今度ノ此ノ法案ノ目的トスル所ハ、上地處分ノ行キ過ギタ所ヲ矯正スルト云フカ、ソレヲソックリ戻シテヤルノダ、斯ウ考ヘテ參リマスレバ、境内地、境外地ノ問題モ起リマスミイト私ハ思フノデアリマス、是ハ境内地ト云フ解釋デ見レバ、非常ニ廣イノデアリマス、境内地トコロデヤナイ、境外地ノ場合モ皆寺院ノ利益ノ爲ニ包括的ニ御加ヘニナツタト、斯ウ云フ風ニ思フノデアリマス、サウ云フヤウナモノモ一面ニヤルト云フト、内田君ノ御尋セラレタヤウニ、某教會ノ土地ハ官有地デ有料貸シテ居ル、斯ウ云フモノモ續イテ矢張り又法律デモ出シテ保護シテヤラナケレバナラナイ、斯ウ云フヤウニナツテ來ルダラウト思ヒマス、私ハ是ガ通ッテモ、サウ云フ問題ガ又他日ニ起ラウトハ存ジマスルケレドモ、今度ノ寺院無償讓與ト云フヤウナモノハ、私ノ考ヘテ居ルヤウニ考ヘテ宜イノデヤナイダラウカ、サウデナイト云フコトニナルト、内田君ノ言ハレタヤウニ、各寺ニ付テ證據物ヲ調べマシテ、證據物モナケレバ、其ノ邊ノ口碑、歴史、出來得ルダケノ物件

ヲ備ヘナケレバ、是ハ讓與處分ハ一ツモ出来ナイ、斯ウ云フモノデアラウト思フノデアリマス、ソレガ先程沿革ニ御述ニナリマシタヤウニ行政訴訟ニナツタ際ニ、證據ノアルモノハドン／＼勝訴ニナツテ居ル、寺院ガ取返ス、斯ウ云フ御話モアッタノデアリマスガ、ソコ迄ニ裁判的ニ行クト云フコトニナリマス云フカ、或ハ大雜把ニ寺ノ申請ニ基イテ、今無償貸付ヲシテ居ルモノハソックリ、ソレハ行キ過ギデモ、取上ガ處分ハシナイ、皆ヤルノダ、或ハ有料貸シテ居ル借地ノ如キモノモ、住宅借地ノ如キモノモ、寺ヲソレガ爲ニ維持シテ行ク、斯ウ云フモノデアアルナラバ、是ハ寺ノ不當使用デナクシテ、寺ヲ維持スル爲ニ古來サウ云フ風ニヤッテ居ル、或ハ田畑ニシテ居ッテ、ソレデ收益ヲ取ッテ居ッタ時代モアリマセウ、今日デハ借地ニシテ借地料ヲ維持シテ居ル、或ハ廣ク考ヘレバ坊領、寺ヲ維持スル財産デアアル、斯ウナリハシナイカ、ダカラ今度ノ法案ハ目ヲツブッテ大キク出掛ケルカ、取上ガタモノハ皆返シテヤルノダ、之ニ理窟ヲ附ケテ一カラ九迄御書キニナツテ居ルト云フヤウニモ思ハレルノデアリマスガ、其ノ邊我々ノ參考ニナルダケノ立案ノ考ヲ一應承リタイノデアリマ

スガ、サウスレバ大變シ易イノデ、サウデ
ナイト云フト、宗教團體法デ、一方宗教ノ
振興ヲ圖ル爲ニ保護獎勵ヲシテ行クト云フ
コトニ觸レナイトシマスト云フト、例ヘバ
耶蘇教會ト雖モ官有地ニ對シテハ之ニ準ズ
ル處分ヲ爲ス、無償讓與ト云フコトニ迄モ
及バナケレバナラス、斯ウナッテ來ハシナイ
カ、其ノ邊ノコトヲ參考上御尋シタイト思
ヒマス

○委員長(伯爵柳原義光君) 速記中止

(速記中止)

○委員長(伯爵柳原義光君) 速記開始、岡

部子爵

○子爵岡部長景君 政府ニ一ツ御研究ヲ願
ヒタイト思フノデアリマスガ、是ハ一ツ文
部省宗教局長モ能ク聽イテ戴キタイノデア
リマス、第四條ノ賣拂代金ノ延納ヲ認ムル
ノガ五年内、擔保ヲ供シタ場合ニハ十年内
ト云フノデアリマスガ、實際我々色々ナ場
合ニ聞イテ居ルコトデスガ、土地ノ代價モ、
半額トハ云ツテモ相當大キナモノニナル所
モアルト思ヒマスガ、ソレヲ五年内ニ年賦
デ以テ納メルト云フコトハ、事實不可能デ
ヤナイカト考ヘルノデスガ、是ハ宗教局長
ハ宗教行政ノ見地カラ、果シテ寺院ナドニ
ソレダケノ財力ガアルカドウカト云フコト

ヲ御考ヘ願ヒタイノデアリマス、尙是ハ私
ノ常識デスガ、不可能ダト思フノデス、不可
能トスレバ、之ヲモウ少シ延シテ、五年ヲ
十年位ニ延シ、十年ヲ十五年位ニ延シテヤッ
タ方ガ實際寺院ノ保護ノ目的ニモ副フノデ
ヤナカラウカ、ソレハ大藏省側ニ於テハ、
無論成ルベク早く此ノ問題ヲ片付ケル方ヲ
御希望ニナルコトモ當然ノコトデアリマス
ケレドモ、併シ此ノ宗教團體法ノ制定、又
此ノ法律ノ制定ノ精神ニ鑑ミテ、其ノ位ノ
コトハ少シ我慢シテヤッテモ、寺院ノ便宜
ヲ圖ツテヤッタ方ガ宜イノデヤナカラウカ
ト云フ風ニ考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付
テ一ツ文部、大藏兩當局ニ於テ御協議下サッ
テ、若シモサウ云フ修正ガ此處デ成立シタ
ナラバ、政府ハ同意サレルカドウカ、ソレ
トモ同意ヲドウシテモ出來ナイト云フ非常
ニ強イ理由ガアレバ別デスケレドモ、私ハ
是ハ程度ノ問題デアルト思ヒマスカラ、寧
ロ便宜ヲ與ヘテヤッタ方ガ宜イヤウニ思フ
ノデスガ、一ツ此ノ次迄ニ御協議置キヲ願
ヒタイト思フノデアリマス

○子爵大河内輝耕君 今ノ問題ハ、此ノ次
ノ即答ハ少シ御見合セヲ願ヒマス、ソレニ
付テハ十分私モ質問ヲ致サナケレバナラス
材料モ要求致サナケレバナラスノデ、此ノ

次ノ決定のナ御即答ハ暫ク御見合セヲ願ヒ
タイ、サウシナイト又懇談會ニ行クカモ知
レヌノデアリマス

○子爵岡部長景君 私モソレデ構ヒマセ
ス、無論之ニ付テノ御意見ハアルダラウト
思ヒマス、我々モ研究シタイト思ヒマス、
併シ一應御研究置キ願ヒタイト思ヒマス

○男爵千秋季隆君 私ハ先刻御尋シタ補足
デスガ、寺院ガ公園ノ上ニ本堂、庫裡ヲ建
テテ居ルト云フコトニ付テ御尋ヲ致シマシ
タガ、神社ニモサウ云フノガアリマシテ、
例示シマスレバ、日枝神社ノ如キハ公園ノ
上ニ建ッテ居ッテ、御境内ハナイノデアリマ
ス、サウ云フ御社ハ他ニモ多少アルヤウニ
聞イテ居リマスガ、聯關的ニ研究ノ材料ト
シテ御調べ下サッテ、ドンナヤウナ經過デド
ンナヤウナ現状ダト云フコトヲ、書面デモ
宜シウゴザイマスカラ、好イ機會ニ、成ル
ベク早く戴ケレバ結構デゴザイマス、ソレ
ダケ御要求致シマス

○内田重成君 私ハ唯此ノ取扱ニ付テチ
ヨット申上ゲマス、チヨット速記ヲ止メテ戴
イテ……

○委員長(伯爵柳原義光君) 速記中止

(速記中止)

○委員長(伯爵柳原義光君) 速記開始、本

日ハ之ニテ散會致シマス、次會ハ月曜日午
前十時カラ開會致シマス

午後零時十八分散會

出席者左ノ如シ

伯爵柳原	義光君
男爵松岡	均平君
公爵一條	實孝君
子爵大河内輝耕	君
子爵岡部	長景君
子爵舟橋	清賢君
男爵千秋	季隆君
小原	直君
内田	重成君
塚本	清治君
下村	宏君
男爵北島	貴孝君
田所	美治君
大塚	惟精君
久保市三郎	君

政府委員

大藏政務次官	松村	光三君
大藏書記官	松隈	秀雄君
營繕管財局理事	江口	順一君
文部省宗教局長	松尾	長造君